

天明4年 〔1784〕	2月 ・大雪が降り、シcott、胆振、日高地方の鹿全滅状態となり、鹿肉を主食としていたエゾ人3400人餓死。	
安永9年 〔1780〕	〔この年〕・「福山秘府」にシcott地方の事情くわしく載る。	
安永8年 〔1779〕		
宝暦5年 〔1755〕	〔この年〕・武川久兵衛（3代目飛騨屋）が石狩地方のエゾ松伐採を請け負い、漁川上流の造材を始める。漁川上流にきこり小屋、かじ小屋、米会屋（米貯蔵庫）、番小屋などを建設、用材を伐り出す。	
元文4年 〔1739〕	7月14日・この日から13日間にわたって樽前山が大噴火鳴動し、付近に灰を降らすことはなはだしく、3日の間、昼夜暗黒。	
享保9年 〔1724〕	〔この年〕・風水害続出。また秋の石狩鮭漁が大不漁で石狩エゾ人200余人餓死、特にシcott沿岸のアイヌ死亡者多数。	
享保5年 〔1720〕	〔この年〕・新井白石の「蝦夷志」に、オサツ、イチャリ、シママツプの地名が記される。	
元禄年間 〔1699〕	・勇払川（ビビ川（水路）、ビビ（シcott（陸路）、シcott（イチャニーイベツ（江別）（石狩（水路）（松前国蝦夷図」の中に「いちゃ里」、「しままつぶ」あり）。	

〔659〕 齐明天皇6年		
長禄元年 〔1457〕		
永正11年 〔1514〕		
天正17年 〔1589〕	〔この年〕・イチャニ（漁）は東エゾに属し、勇払領地となる。	
文禄2年 〔1593〕		
慶長4年 〔1599〕		
寛永17年 〔1640〕	〔この年〕・シcott領地が設けられ、松前左衛門広謀の知行地となる。	
寛文7年 〔1667〕	8月6日・樽前山噴火。	
寛文9年 〔1669〕	〔この頃〕・千歳は鷹ブームの中心にあり、伊茶利布登、シユマ満布に鳥屋があった（「松前家臣支配所持名前」による）。	

安政5年 〔1858〕	〔この年〕・松浦武四郎が北海道内陸に道を開く調査のためエゾ地に渡り、旭川、十勝、北見、宗谷と歩き石狩から札幌を経て、千歳へ陸路調査し、「西蝦夷日誌」を著す。	
安政4年 〔1857〕	〔この年〕・石狩場所請負人・阿部屋村山伝次郎は銭函から島松まで、勇払場所請負人・山田屋文右エ門は島松からビビまでの道路を開削または改修。 〔この年〕・松浦武四郎5回目のエゾ地探検で「夕張日誌」を著し、千歳地方を詳細に紹介。 〔この年〕・箱館奉行堀織部正に随行した仙台藩士・玉蟲左太夫の「入北記」に、千歳から札幌への新道を通った記録としてイサリ、シママツ付近の状況が記述される。	
安政2年 〔1855〕	〔この年〕・エゾ地が幕府の直轄となり、勇払、千歳の両郡は仙台藩の警備区域となる。	
嘉永2年 〔1849〕	〔この年〕・植田甚蔵が山田文右エ門に雇われ、漁太番屋の番人となる。当時15歳、9年間勤続。	
弘化3年 〔1846〕	〔この年〕・松浦武四郎がカラフトからの帰途、宗谷を発し、陸路石狩を経て千歳川をさかのぼり、漁太番屋に小憩、千歳くびく勇払をくわしく調査する（「夕張日誌」）。	
弘化元年 〔1844〕	〔この年〕・勇払に会所、千歳に出会所が設置、山田文右エ門が代役となり会所事務を兼務。このとき千歳場所と漁太には通行屋各1軒と置蔵数軒が建てられる。	

寛政11年 〔1799〕	〔この年〕・場所請負制度が廃され、シコツの運上屋は会所に改められる。寛政代の領地場所は東エゾ地43か所、西エゾ地42か所で、このうちイザリ、モイザリは東エゾ地のシコツ14場所、シママツは西エゾ地のイシカリ13場所に属する。	
寛政12年 〔1800〕	〔この年〕・イザリ、モイザリのエゾ人が権利をもっていたウラエを幕府が取り上げたことから訴願事件起きる。解決まで22年間かかる。	
文化2年 〔1805〕	〔この年〕・箱館奉行、羽太正養「シコツ」を「千歳」と改める。 ・福山の人、勇払場所惣支配人山田文右エ門（14代有智）漁太に漁場を設け、運上屋をたて、支配人に布施喜平を駐在させる。年3000く4000石のサケ・マスを漁獲。	
文化3年 〔1806〕	〔この年〕・幕府、漁太に通行屋を設け、エゾ人2人の番人を置く。	
文化4年 〔1807〕	〔この年〕・御小人目付・田草川伝次郎が幕府の命を受け、宗谷からの帰途、石狩川から千歳川をさかのぼり、イザリプト、カマカ、オサツなどをくわしく調査し、「西蝦夷日記」に書き残す。	
文化8年 〔1811〕	〔この年〕・山田文右エ門がイザリプトくカマカくオサツく千歳間の道路を開削、千歳くビビ間の道路を改修し、イザリプトくビビ間に荷馬車を通わせ、サケ・マスの加工品を運ぶ（く文化10年）。	
文政2年 〔1822〕	〔この年〕・イザリ、モイザリのウラエ事件ようやく解決。	

	明治6年 〔1873〕	明治7年 〔1874〕	明治9年 〔1876〕
5月 11月	6月 8月 6月	2月8日 4月	6月 7月
・千歳に開拓使出張所設置。 ・東京牛込出身の村上芳三郎、茂漁橋付近に來住。 ・室蘭く苦小牧く千歳く島松間の新道完成。	〔この年〕 ・中山久蔵、水稻（赤毛種）を試作、1反歩2石3斗を收穫。 ・千歳郡戸数68戸、うち漁村5戸、漁太村4戸島松府村2戸。 6月 ・島松く札幌間道路開通（室蘭く札幌間全線開通）。 ・池田菊松、同竹蔵、鈴木勝次郎が茂漁に移住。 ・漁利村と漁太村が合併しイサリ村となる〔島松村の設置確認？〕。 ・島松沢（島松川右岸）に駅通設置。取扱入は山田文右エ門の名義であったが、始めは植田禮助、明治8年4月からは山口安五郎が扱う。	〔4月？〕 ・開拓使千歳出張所を廃止、勇払出張所所轄となる。 ・茂漁地区住民が札幌神社遙拝所として小堂を建立。	・島松沢に郵便局設置（取扱入山口安五郎）。 ・官営の真駒内牧牛場漁村牧場が今の駒場町、恵南地区に開設、11月には手稲村牧場から牛75頭、馬21頭を移し、12月には登別から牝馬33頭を移す。 7月 ・漁村く苦小牧間道路6間半に拡幅工事起工。8月完成。 9月8日 ・北海道大小区制設置によって、胆振国は21区、千歳郡は第6小区となり、島松村、漁村、長都村、千歳村、蘭越村、烏柵舞村の6か村がその区域となる。

文久2年 〔1862〕	慶應4年 明治元年 〔1868〕	明治2年 〔1869〕	明治3年 〔1870〕	明治4年 〔1871〕	明治5年 〔1872〕
〔この年〕 ・山田文右エ門、漁太く千歳間の道路を改修。	〔この年〕 ・千歳会所前に太政官制札（3か条）と立札（定め）が立てられる。	7月13日 ・開拓使設置とともに「開拓使勇払役所」が置かれる。千歳郡もその管下に入る。 8月20日 ・千歳郡は、勇払郡とともに開拓使の分轄支配政策により高知藩に属し、開拓使勇払役所は廃止。 9月 ・場所請負人を廃し、運上金、上納金も廃し、居民直納を定め、新たに独立漁業主（漁場持）を認める。勇払、千歳、漁太の本陣は榊富右エ門、石狩本陣は山田文右エ門がその取扱を命ぜられた。	5月 ・高知藩、70余人を勇払、千歳両郡に入植移民。	3月 ・中山久蔵、島松沢（島松川の南側）に入植、畑約800坪を開墾、雑穀80俵を收穫。 8月 ・高知藩が支配を返上、土地は開拓使直属となる。 12月25日 ・樽前山大噴火。頂上に深さ約100メートルのくぼ地が生まれ、その後このくぼみは小湖となる。	3月 ・開拓使庁札幌本道（札幌く室蘭間）開削着工。島松沢付近に労務者の飯場建設。

明治20年 〔1887〕	4月 ・医師・山森丹宮が、千歳村・新保鉄蔵、島松村・中山久蔵の強い要望により漁村に移住。 ・山口県長門の萩藩士49戸が集団で漁川沿岸に自費入植。 ・浄土真宗大谷派札幌別院、漁村の布教を始める（天融寺の前身）
明治19年 〔1886〕	4月13日・樽前山噴火（28日）。 4月19日・山口県玖珂郡和木村と岩国市（麻里布村、装束村）から中対信良ら40戸が漁村に、嘉屋重太郎ら25戸が島松村に集団入植。 すれも漁川沿岸 すれも漁川沿岸
明治18年 〔1885〕	1月4日・樽前山強噴、千歳郡、勇払郡に白い粉灰を降灰。3月26日にも降灰。
明治17年 〔1884〕	9月 ・苫小牧の6郡役所管内の総代人選挙。千歳郡では漁、島松両村から鶴谷新次郎、千歳、長都、蘭越、烏柵舞4か村から三海安治、新保鉄蔵の3人が選出。
明治16年 〔1883〕	2月20日・茂漁村郵便切手売下所設置。 11月15日・樽前山噴火。約10日間降灰。 取扱人 鈴木久次郎
明治15年 〔1882〕	8月9日・イナゴの害により、農作物大被害。
	10月 ・陸運派出所が苫小牧に置かれ、島松、美々、白老に駅通の継替所が設けられる。 この年 漁村の戸数は26戸、人口80人、島松村は4戸、人口28人。

明治10年 〔1877〕	4月16日・札幌農学校のクラーク博士任期満ちて、札幌を出発、帰国の途につく。島松沢で、「ボーイズ、ピー、アンビシヤス」（青年よ、大志を抱け）の離別の言葉を残す。 〔この年〕 ・漁村の官営牧場内2万6611坪を開墾し牧草地とする。米田から種馬2頭、南部産の雌馬20頭を購入し、11月、これまで放牧した放牛を全部東駒内に移し、この牧場は牧馬専門となる。
明治12年 〔1879〕	2月 ・大雪による食糧不足で多くの鹿が死亡。そのため、開拓使が漁、植苗、苫小牧、厚真の4か村に鹿猟禁制の立札を立てる。 〔この年〕 ・島松、漁、千歳、美々、苫小牧、勇払のアイヌに対し耕作法を講習し、農具購入費を貸し出し、種子を交付。 ・塩谷栄作、漁に来住。 ・牧馬を新冠牧場に移す。
明治13年 〔1880〕	3月9日・千歳郡に戸長役場設置。名称「千歳郡千歳村、烏柵舞村、蘭越村、長都村、漁村、島松村戸長役場」。3月1日開庁。初代戸長は石山専蔵。 4月 ・戸長宅に小学校を創設。 8月21日・イナゴが十勝に発生し、日高、胆振、石狩に大群が押し寄せ作物に大被害。 10月25日・千歳郡戸長に秦一明が任命。 〔この年〕 ・漁村牧場は真駒内牧牛場付属牧場となり、秋夏だけ放牧を行う。
明治14年 〔1881〕	7月 ・島松くウトナイ間の道路改修。 9月2日・明治天皇が輪厚、島松の国道をご通過、漁市街ご休憩所にてご小憩。

明治28年 〔1895〕	12月9日・漁村竹本勘次郎ら63人が漁共同用水組合を結成し、灌漑用水掘削が許可される。	
明治27年 〔1894〕	〔 ■月? 〕・桑島儀太夫ら住民の寄附により、西8線南18号に20坪の校舎を建築し私立島松尋常小学校を開校。 〔 ■月? 〕・小柳三太夫ら47人が島松村共同用水組合を結成。用水の水利権が許可される。 4月・漁村番外地浄土真宗本願寺派説教所（後の敬念寺）設置。 〔 4月? 〕・島松自彊青年会結成。 〔 4月? 〕・区画化18号線道路開削。 12月・浄土真宗本願寺派説教所（後の本誓寺）、島松村西5線南19号に創立。 〔この年〕・加越能移民が小社を建立して郷里の神明、稲荷、春日の3社から祭神を奉斉し春日神社と称する（恵庭神社の前身）。	
	9月1日・島松村住民が小堂を建立してまつる（島松神社の前身）。 9月・加越能移民が漁川岸（西3線南15号）にヒモロギをまつって守護神とする。 〔 9月1日? 〕・千歳、夕張両郡の耕地を号と線に区画し、2分5鈔に割る（千歳原野殖民地の区画割設定）。 〔 9月1日? 〕・富山県（越中）や石川県（加賀、能登）からの自費移民が島松村に相次ぎ入植。 〔 9月1日? 〕・島松の住人大阪与太郎、下島松北の広島街道すじに6坪の掘立小屋を建て寺子屋式の児童教育を始める。秋には小屋の東側に草ぶき12坪の校舎を建て移転（島松小学校の前身）。 〔 9月1日? 〕・漁青年会結成（恵庭市青年会の創始）。 10月・林五郎平ほか4人出願の灌漑用水路掘削が許可される。	

	〔この年〕・山森丹宮ら14戸の寄附により、私立洞門小学校を漁村（今の大安寺境内）に9坪の校舎を開設（恵庭小学校の前身）。 となる。	
明治21年 〔1888〕	3月7日・茂漁に曹洞宗苦小牧中央院の説教所（後の大安寺）を設置。	
明治22年 〔1889〕	1月・千歳郡が苦小牧の郡役所から分かれ、札幌5郡の郡役所の管轄となる。 10月・江別へ恵庭間の道路開通。 12月18日・福本幸次郎、田中梅太郎、村上勝太郎ら住民の寄附により、南島松に私立松園尋常小学校を開設。校舎は31坪で児童数10人。	
明治23年 〔1890〕	5月31日・浄土真宗大谷派説教所（後の天融寺）を漁村24号に設置。 8月1日・漁村御料地、宮内省御料局札幌支庁札幌出張所の管轄下に入る。 ・山森丹宮敷地を寄附、有志の寄附金で巡査駐在所庁舎を設置。	
明治24年 〔1891〕	3月・福井県原田三十郎、谷本長右エ門、西村久三郎、高氏三吉、桑島儀太夫らが島松村に來住。 8月25日・茂漁の絵庭神社が新築落成し、大祭を行う（豊栄神社の前身）。 10月・山森丹宮、小柳三太夫「小柳は明治25年來住か？」ら発起人となり盤尻用水組合を結成し、漁川盤尻地区から取水権を得て約36町歩開田。	
明治26年 〔1893〕	5月・加越能開耕社、漁太に加賀、越中、能登から移民百余戸を募集して集団入植。	

明治35年 〔1902〕	4月9日・豊栄神社社殿、漁村中島51番地に建立。 6月1日・島松小学校に75坪の校舎増築。 〔6月?〕・中央青年会の結成。
明治34年 〔1901〕	2月・陸軍省が島松村国道西側1080万坪余を陸軍演習場として指定。 3月・恵庭、島松両小学校に2年制の補習科設置。 7月・本派本願寺派の敬念寺、富山県中新川郡二杉村から漁村番外地に移転。 9月1日・加越能開耕社と庄民の寄附により、漁太西3線南13号に49坪の校舎を建て松鶴尋常小学校を創設。 9月25日・絵庭神社、「恵庭神社」と公称認可。 10月2日・島松神社の社殿落成し、公称認可。 〔10月2日?〕・漁太青年団結成。 11月23日・明治天皇のご巡幸を記念するため、「帷宮碑」前で式典を挙行。 〔この年〕・農作物豊作。
明治33年 〔1900〕	9月2日・20年前の明治天皇のご休憩を記念して、ご小憩の場所に「帷宮碑」建立。 〔この年〕・天候順調にして農作物豊作。
明治32年 〔1899〕	3月23日・恵庭小学校の松園分校を独立し、公立松園尋常小学校とし、教室を増築。 4月13日・管田省三戸長が転出し、佐藤宗正戸長となる。 10月・降雨激しく千歳川沿岸の各河川が氾濫、田畑に浸水。前年から連続水害に将来を悲観して多くの離農者を出す。収穫皆無の大凶作。 12月20日・佐藤宗正戸長が転出、江刺家雄吉新任される。

明治29年 〔1896〕	7月25日〜26日、漁川大洪水。
明治30年 〔1897〕	6月13日・千歳郡千歳村ほか5か村戸長役場の所轄を割いて、漁村ほか1村（島松村）に戸長役場を設置すると告示。橘完爾が同日付で戸長に任命。 7月15日・漁、島松両村戸長役場開庁。 8月・第1回総代選挙。 9月1日・漁郵便局（3等局、局長 稲津己之吉）が漁本通りに開局。 9月13日・漁村住民の寄附により40坪の校舎を新築し、私立洞門小学校を公立恵庭尋常小学校と改称して開校。同日付で、私立島松小学校を公立島松尋常小学校に、私立松園小学校は公立恵庭尋常小学校の松園分校となる。 5月・浄土真宗大谷派説教所（後の島松寺）、島松村6線18号に設置。 〔この年〕・天候不順、8分作。
明治31年 〔1898〕	1月28日・漁村と長都村の境界を殖民地地区画東3線に改定（これまではカリン・バ川が境界）。 2月1日・島松小学校は原田三十郎ほか有志の寄附により35坪5合の校舎を新築、開校。 7月・公設の漁・島松両村農高を設立。 8月1日・橘完爾戸長退職し、管田省三が戸長に任命。 9月8日・台風による豪雨で千歳川、漁川が大氾濫、石狩川の逆流で家屋に浸水し、1か月も減水せず被害を与える。

明治41年 〔1908〕	〔この年〕・5月、8月、10月の3回にわたり豪雨による漁川増水氾濫、被害を受ける。 〔この年〕・豪雨のあと天候よく豊作。 〔この年〕・秋は豊作。		
明治42年 〔1909〕	1月11日・樽前山大噴火。その後鳴動続き恵庭、千歳、苫小牧地方に降灰。 3月・恵庭小学校増築。 4月1日・明治40年の小学校令改正により、村内各小学校に5、6年を増置。 〔4月1日?〕・札幌警察署が茂漁に漁村巡査部長派出所を新設、恵庭、広島、千歳の3村を管轄。 5月15日・樽前山、前夜来の大噴火に伴い頂上に巨大ドーム出現。南側の下部前方に新火口が生まれる。		
明治43年 〔1910〕	3月・島松村西3線排水溝2782間完成。 4月18日・恵庭村役場出火全焼。文書その他一切を焼失。 4月19日・島松村201番地〔安永市太郎所有〕の家屋を借り受け仮庁舎として役場事務をとる。 6月10日・漁川出水丈余に及び、田畑家屋に浸水、被害を与える。 7月22日・役場庁舎新築落成。 7月25日・村長が山崎初吉から手代木茂篤に代わる。 10月・島松小学校屋内体操場増築。		

明治36年 〔1903〕	1月19日・豊栄神社、公称認可。 4月・御料局札幌支庁札幌出張所、茂漁に漁分担区員駐在所を設置(恵庭営林署の前身)。 5月28日・江刺家戸長が転出、後任に百瀬俊清が任命。 7月9日・以降連日の豪雨により各所で浸水。 8月・舞鶴橋架橋。 〔この年〕・天候よく豊作。		
明治37年 〔1904〕	7月2日・本派本願寺派「本誓寺」、寺号公称許可〔認可?〕。 8月8日・大谷派「天融寺」、寺号公称許可〔認可?〕。 〔この年〕・豊作。		
明治39年 〔1906〕	2月22日・北海道2級町村制施行により、漁・島松両村を管内として「恵庭村」設置。 4月1日・中央地区に恵庭村役場開庁、初代村長に山崎初吉。 3月16日・大谷派「島松寺」、寺号公称許可〔認可?〕。 6月1日・第1回村会議員選挙(定数10人)。 6月18日・第1回村会が招集され、会議規則などをはじめ、予算案、部長規則を設定し、10部の下部行政組織をつくる。 〔この年〕・豊作。		
明治40年 〔1907〕	3月・松園尋常小学校校舍新築。 4月5日・松園小学校に高等科を併設し、恵庭、島松両校の補習科を廃止。 11月3日・在郷軍人会恵庭村分会結成。		

大正3年 〔1914〕	2月12日・前年の本道凶作に対し2万円下賜される。 3月 ・降雨と急激な融雪で河川氾濫、ルルマップ川の橋をはじめ数か所の橋が流失。村では、直ちに復旧工事にかかり、498円を投じて修復。 4月 ・島松巡査駐在所、島松村18号（下島松）に設置。 〔この年〕・前年の大凶作救済工事として各種道路改良工事施工。 ①島松村18号道路380 ^坪 、工費2195円。 ②広島街道3526 ^坪 、工費924円。 ③島松村26号街道579 ^坪 、工費197円。 ④牧場街道579 ^坪 、工費161円。 ⑤盤尻街道724 ^坪 、工費261円。 ⑥島松村21号街道2353 ^坪 、工費1351円。 ⑦基線道路2100 ^坪 、工費2807円。
大正4年 〔1915〕	6月 ・島松村法華宗教会所（後の日勝寺）設立。 9月 ・私設の茂漁火防組、漁火防組、恵庭（中央地区）火防組結成。 10月30日・恵庭青年会を組織し、従前の青年会を支会と称する。 〔この年〕・後半に天候不順回復し、米作や良好。
大正5年 〔1916〕	6月 ・中島松地区に私設島松消防組設立。 8月 ・漁・島松両墓地に火葬場新設。 8月 ・村会議場増築。 〔この年〕・気候温暖なるも降雨少なく畑作不良。
大正6年 〔1917〕	4月30日・樽前山の噴火激しく、ドームが裂け、割れ目が拡大。 10月 ・漁村東2線排水溝905 ^坪 完成。 11月 ・島松村日勝寺の寺号公称認可。 〔この年〕・諸物価高騰、経済は好況。

明治44年 〔1911〕	〔この年〕・柏木青年団結成。 4月12日・札幌外4郡教育会恵庭支会結成。 5月 ・漁村西2線排水路2650間掘削完成。 7月14日・恵庭村部長設置規則改正、1部11部の数字部名を改め字名を冠することになる。 7月26日・大雨洪水により漁川下流と千歳川氾濫。 9月7日・曹洞宗大安寺の寺号公称認可。 10月 ・松園小学校屋内体操場建築。 11月3日・山口県岩国団体移住者の寄附により漁村西2線南24号に開拓記念碑建立。 〔11月3日？〕・盤尻青年団結成。 〔この年〕・豊作。
明治45年 大正元年 〔1912〕	12月 ・松園小学校教室増築。 〔12月？〕・恵庭小学校屋内体操場増築。 〔12月？〕・島松沢排水路2028間完成。 〔12月？〕・御料青年団結成。 〔この年〕・天候に恵まれ豊作。
大正2年 〔1913〕	3月25日・島松川上特別教授所開設。 4月1日・恵庭村役場の事務分掌改正。 12月24日・手代木村長が転出し、後任に渥美兵二郎が任命。 ・末候不順大凶作で、種ミミに事を欠く。各期開造材に出稼ぎに出たり、拓銀から借金するもの多し。

大正12年 〔1923〕	大正11年 〔1922〕	
4月1日・恵庭村に1級町村制施行。 ・中村章村長退職し、道庁属・沖静雄職務管掌となる。 ・島松小学校に高等科併置。 4月・私設恵庭火防組が公認され、第4部となり、公設恵庭村消防組が4部制として発足。 9月4日・村長に出倉清世が就任。 9月15日・この日から翌日にかけて集中豪雨、漁川下流大氾濫し、3週間滞水、田137畝、畑38畝に被害。	4月25日・漁川大增水し、21号から下流の田畑がほとんど浸水。 6月1日・松鶴分教場が松鶴尋常小学校として西2線南14号に新築移転し独立。 8月19日・この日から24日まで豪雨が続き、12号から下流の水田長時間冠浸水、約6畝の水稲収穫皆無。 9月・西1線15号から18号までの排水路工事完成。 10月・島松村14号道路の排水路1267メートル完成。 11月28日・当別電気(株)(後の北海道電力(株))の発電所、盤尻に完成し、村内に初めて電灯がつく。	漁中央信用購買販売組合設立申請のところ認可となる(組合員41人)。 5月・巡查駐在所、漁村21号に設置。 7月・私設の茂漁、漁、島松の火防組が恵庭村消防組として公認、1部、2部、3部となる。 7月18日・村長が吉野幸徳から中村章に代わる。 10月・島松村西6線排水路(16号から千歳川まで)5647・2メートル完成。 10月・盤尻、御料の両青年団が合併、合誠青年団と改称。 この年 ・豊作。

大正7年 〔1918〕	大正8年 〔1919〕	大正9年 〔1920〕	大正10年 〔1921〕
2月1日・漁郵便局が恵庭郵便局に改称。 3月30日・村長が渥美兵二郎から吉野幸徳に代わる。 5月・島松村西5線排水路(17号、12号)2606・4メートル完成。 5月? ・山下権次郎ほか37人による任意の産業組合結成。 7月27日・樽前山噴火。 9月・恵庭青年会が恵庭村青年団に改称、支会が分団となる。 10月4日・長都村の放牧地売払いが出願許可。 この年 ・凶作。	4月・北海道農産物検査所恵庭村派出所、中央地区に設置。 7月・札幌区裁恵庭出張所(登記所)、茂漁に開設。 9月21日・31年ぶりの大雨により石狩川が氾濫し流域に大被害。千歳川も滞水長期に及ぶ。 〔この年〕・ホルスタイン種牛、村田牧場に初めて導入。	4月13日・岩佐直吉ほか19人出願の灌漑水利権確認と拡張工事認可。 6月24日・松村栄吉ほか26人申請、杉森松次郎ほか62人申請の灌漑水利権確認と拡張工事認可。 7月17日・この日から7日間、樽前山噴火。 8月7日・林清太郎ほか32人申請の灌漑水利権の確認と拡張工事認可。 この年 ・平年作。	3月28日・恵庭尋常小学校に高等科併置。 4月13日・山下権次郎、河尻与九郎、吉野幸徳ら発起人となり、有限責任

昭和5年 〔1930〕	昭和4年 〔1929〕	昭和3年 〔1928〕	昭和2年 〔1927〕	
4月1日・盤尻分教場、盤尻尋常小学校として独立。 5月・松園小学校校舍改増築完成。 7月・松鶴小学校屋内体操場建設。 〔7月?〕・恵庭酪農組合結成。 12月・道庁排水掘削工事竣工。 〔この年〕・豊作値下り、いわゆる豊作貧乏の年となり、農家は凶作以上の収入減となる。	1月2日・王子製紙恵庭発電所建設開業。 3月26日・恵庭郵便局電話の交換事務開始。 〔3月?〕・食糧検査所漁駐在所設置。 4月8日・日蓮宗説教所、漁村に開所。 〔4月?〕・島松酪農組合設立。	2月・町村制の改正により、区長設置規程施行（12区）。 6月1日・島松巡查駐在所を18号より島松市街に移築。 7月1日・島松郵便取扱所設置（後の島松郵便局）。 9月26日・御大典記念事業として豊栄球場建設。恵庭村連合衛生組合設立。 〔9月?〕・各部落に道路愛護組合設立。	11月5日・役場庁舎移庁式、分村30年を記念して自治功労者の表彰式。 〔この年〕・冷害凶作、水稲47%、畑作50%。 1月・島松市街地に電灯がつく。 8月2日・戸磯信購販組合事業不振で閉鎖。 9月4日・出倉村長再選。	

	大正13年 〔1924〕	大正14年 〔1925〕	大正15年 昭和元年 〔1926〕	
〔9月?〕・合誠青年団が御料青年団に改称。 〔この年〕・島松、松園校区域に処女会設立。	1月・部長設置規則改定、12部とする。 2月6日・恵庭郵便局市外電話事務開始。 4月1日・恵庭村各部衛生組合（12部）、同各部納税組合、同各部農事改良実行組合結成。 4月1日・漁中央信購販組合、有限責任から保証責任に代わり、恵庭村一円の区域となる。 4月25日・嘉屋辰十郎ほか199人が出願の漁川共同用水権許可される。 ・島松酪農組合設立。 ・天理教湖東大教会漁宣教所設置。 7月・中央地区に私設中央消防組を設立。 9月26日・柏木、南島松に ともや が降り作物に被害発生。	8月・漁畜牛組合結成。	4月3日・恵庭村処女会結成。 6月25日・恵庭、松園、島松、松鶴の各小学校に青年訓練所を付設。 8月22日・北海道鉄道、沼ノ端く苗穂間開通。村内に恵庭、島松の両駅営業開始。 9月・農産物検査所恵庭村派出所は、中央地区から島松に移転、中央地区と漁地区に駐在所を置く。 この月 10月・恵庭村役場2階建てに総改築工事完了。 （工事費6885円） ・中央地区の恵庭神社公称認可。	

昭和11年 〔1936〕	昭和10年 〔1935〕	
6月 ・日本鉱業が恵庭鉦山の採掘を開始。 7月 ・消防ポンプ自動車（フォード）購入。 9月20日 ・舞鶴橋に鉄橋完成。 10月5日 ・千歳川の切り替え工事完成。 10月5日 ・陸軍特別大演習が道央地帯で行われ、島松演習地で遭遇戦。二翁台で天皇陛下が統裁される。	2月3日 ・恵庭村連合婦人会設立。 4月1日 ・保証責任島松商業組合設立。 4月6日 ・島松郵便取扱所が島松郵便局となる（9月局舎新築）。 5月30日 ・第4回村会議員選挙。 8月1日 ・各小学校付設の青年訓練所と女子実業補習学校を廃止し、農業青年学校を各校に付設。 【8月？】 ・常設委員を設置。光竜鉦山、鉦石の採掘開始。 【8月？】 ・15号下流の漁川築堤完成。 12月 ・漁郵便局が中恵庭郵便局に改称。	9月8日 ・消防組の組織を3部制に改め、恵庭地区を第1部、島松地区を第2部、中恵庭地区を第3部とする。 9月10日 ・連日の降雨により、漁川氾濫、被害発生。 10月11日 ・私立消防組、恵庭駅前に設置。 12月1日 ・村内各小学校に女子実業補習科を併設し開校（5校）。 【10月？】 ・恵庭村信販購組合は中恵庭に事務所を建築移転。 【10月？】 ・牧場地区に家畜市場設置。 【10月？】 ・漁川築堤工事着工。 【この年】 ・冷水凶作。

昭和6年 〔1931〕	昭和7年 〔1932〕	昭和8年 〔1933〕	昭和9年 〔1934〕
5月30日 ・第3回村会議員選挙。 9月22日 ・出倉清世村長3選。 〔この年〕 ・帝室林野局札幌支局が、盤尻道路の漁川上流に沿って材木輸送のため森林軌道を敷設。 【この年】 ・冷水凶作。	【？】 ・恵庭村信販購組合島松配給所設置。 【？】 ・雪印漁集乳所設置（翌年5月工場落成）。 9月4日 ・この日から連日豪雨。 9月15日 ・明治37年以来の大洪水となる。石狩川大氾濫し、村内水田の半分が冠水または浸水。 【この年】 ・水害凶作。豊作貧乏のあとの冷水害の凶作で、農家経済はうちゆめされる。	4月1日 ・中央地区に漁郵便取扱所（後の中恵庭郵便局）設置。 11月28日 ・恵庭小学校校舎総改築、2階建てとなる。 11月20日 ・出倉村長辞任。 12月16日 ・村会が光富松衛を村長に選任。 〔この年〕 ・中央にあった恵庭村信販購組合の販売部が島松市街に移転。	1月 ・役場事務分掌改正。庶務、戸籍、勸業、土木、財務の5係とし、それぞれ主任書記を置く。 5月1日 ・中央の漁郵便取扱所が漁郵便局となる。翌年12月、中恵庭郵便局と改称。 7月1日 ・恵庭・千歳・広島三村懇談会（第1回）。 8月9日 ・河川保護組合設立。

昭和18年 〔1943〕	昭和17年 〔1942〕	昭和16年 〔1941〕	昭和15年 〔1940〕
3月31日・光竜鉾山国民学校廃校。 6月7日・各校に付設の農業青年学校を統合し、恵庭中央青年学校を開設。 6月30日・恵庭鉾山国民学校廃校。	2月11日・松鶴国民学校火災全焼。 4月3日・翼賛壮年団結成。 4月27日・恵庭村森林組合設立認可。7月3日に設立総会。 5月30日・第6回村会議員選挙。 6月30日・光竜鉾山国民学校開校。 11月・島松太原野〔南12号以北、西3線以西、700余町歩〕が農地開発営団地区として農林省より指定。 〔11月?〕・国防婦人会、愛国婦人会が解散、大日本婦人会恵庭支部を結成。	〔?〕・大政翼賛会恵庭支部結成。 4月1日・国民学校令により各小学校が国民学校となる。 〔?〕・恵庭児童保護者が会が解散、恵庭村教育振興会を結成。 12月16日・光富村長3選。 〔この年〕・大正2年以來の木函作。 ・食糧増産運動に青少年学徒動員される。	4月・北海道林産物検査所札幌支所恵庭林産物検査員駐在所を開設。 〔1940〕5月28日・中央の忠魂碑除幕式挙行。 7月・紀元二千六百年奉祝石狩管内青年学校大会を島松の演習場を中心に開催。 〔参加者おととし〕 8月・恵庭村信販購利組合が中央支所事務所を建設。 10月17日・家畜市場落成。 11月・島松川治水工事完成。 12月22日・町内会部落会設置（区制廃止）。

昭和14年 〔1939〕	昭和13年 〔1938〕	昭和12年 〔1937〕
4月・消防組を改め警防団結成、3部を3分団とする。 〔1939〕5月30日・第5回村会議員選挙。 9月30日・恵庭鉾山小学校開校。 〔この年〕・農会は農業保険法による団体責任保険方式で自然災害の共済事業開始。 ・恵庭村信販購利組合、中恵庭配給所を設置。 ・北海道農産物検査所島松出張所を開設。	3月15日・島松川上特別教授場が小学校に昇格。 〔1938〕12月23日・恵庭村農地委員会発足。 〔12月?〕・恵庭村信販購利組合、中央地区に家畜診療所を設置。 〔この年〕・戦死者の村葬執り行われる（5柱）。	1月・恵庭村信販購利組合の事務所を島松市街に建設移転。 〔1937〕6月・前年の陸軍大演習を記念し、聖蹟記念碑を島松の歯簿御立替所御跡及び二翁台のお野立所跡に建立。 8月17日・銃後後援会設立。 9月・国防婦人会結成。 10月・畜産組合漁幼駒運動場に簡易馬繋場2棟（60頭分）木造掘建吹貫新設。 10月23日・島松小学校増改築し、東向きを南向きとする。 10月31日・北海道農業試験場島松馬鈴薯、玉蜀黍試験地が島松村西7線南22号に設置。 12月16日・光富松衛村長再選。

昭和23年 〔1948〕	昭和22年 〔1947〕	
3月13日・恵庭村農業協同組合設立認可。恵庭農業協同組合も認可。 3月20日・国鉄バス恵庭～広島間運行開始。 4月1日・民生委員制度発足。 6月1日・恵庭村監査委員設置。	1月15日・中恵庭厚生診療所開設。 3月20日・国鉄北広島自動車区、恵庭に設置。 3月22日・島松国民学校桜森分校開校。 3月・警察法の公布により、千歳警察署が自治体警察として発足。恵庭村内各駐在所は国家警察札幌方面警察隊に属する。 4月1日・学校教育法施行により、村内の国民学校は小学校となり、6・3制義務教育が発足。 4月・新法による民選村長と村議会議員選挙。国司順一が村長に当選。 5月1日・恵庭中学校を恵庭小学校内に、同盤尻分校を盤尻小学校内に設置し、島松中学校を島松小学校に、松園中学校を松園小学校に、同分校を松鶴小学校に設置し、それぞれ開校。 5月・恵庭村配給統制組合を廃止し、恵庭村商業協同組合を設立。 6月30日・警防団を消防団と改める。 6月・進駐軍道地方軍政本部、桜森入植の133戸に対し立ち退きを要求。 7月18日・漁、島松両市街に村役場出張所を設置。 10月・恵庭営林署開庁。 ・国鉄バス長恵線運行開始（長沼～下山口～島松間）。 11月3日・開村50周年記念式典。 11月20日・北島松分校を北島松小学校に昇格独立。	

昭和19年 〔1944〕	昭和20年 〔1945〕	昭和21年 〔1946〕
8月1日・沼ノ端～苗穂間の北海道鉄道を鉄道省が買収し、千歳線と改称。 8月4日・光富松衛村長病死、村葬執り行われる。 8月15日・陸軍北部軍教育隊、柏木に設置。 8月24日・田中菊治、村長に選任。 9月18日・松鶴国民学校校舎新築落成。 11月27日・島松国民学校北島松分教場開設。 12月・参与制度発足。産業組合事務所改築。	1月27日・恵庭村農業会設立。農会と産業組合は解散。 5月・島松商業組合が恵庭村配給統制組合に改組。 〔この年〕・農地開発営団が島松太原野を開拓、開墾。 ・隣保班での防空壕づくりが盛んとなり、竹槍訓練始まる。 5月・米空軍B29爆撃機、本道上空に来襲、恵庭上空通過。 8月・増産農兵隊が恵庭に到着、島松太に集団入植。 9月2日・島松演習場、米軍の進駐により接収。 9月22日・島松園国民学校全焼。 10月・解体軍人の北部軍管区職業補導会が、 農業に転職する 100戸を演習地の桜森地区に集団入植させる。 12月18日・恵庭土功組合設立総会。 〔この年〕・千歳川改修工事着工。 〔この年〕・冷害大凶作。	4月・漁太地区に私設漁太消防団設立。 10月21日・恵庭村選挙管理委員会発足。 11月1日・田中菊治村長辞任。

昭和26年 〔1951〕	昭和25年 〔1950〕
1月29日・樽前山噴火、苫小牧地方に降灰。 4月1日・恵庭村が町制施行により恵庭町になる。 ・町立恵庭高等学校（定時制）が恵北中学校に併設して開校。 ・同漁分校が恵庭中学校に併設して開校。 ・農林省統計調査事務所恵庭駐在所が札幌統計調査事務所恵庭出張所となり、千歳、恵庭、広島の3地区を管轄。 4月23日・町長・町議会議員選挙。国司順一が町長に再選。 4月・米州兵（オクラホマ）第45師団が千歳基地に駐留。千歳は朝鮮動乱の補給基地となり、特需ブームに沸く。一部の部隊、恵庭に幕舎を張り一時駐留。	1月30日・社会教育委員会発足。 3月31日・中恵庭郵便局舎移転。 4月1日・農林省作物報告事務所恵庭駐在所が統計調査事務所千歳出張所恵庭駐在所に名称変更。 5月・鉄道教習所、札幌へ移転。 ・道立恵庭原種農場を島松馬鈴薯試験場内に設置。 7月18日・盤尻小学校舎改築。 8月1日・集中豪雨300 ^ミ に達し、北島松地区に1週間滞水、農作物に被害発生。 8月31日・恵庭営林署庁舎新築。 8月・柏木の旧教育隊跡に警察予備隊駐屯。 9月19日・恵庭中学校校舎増築。 12月12日・恵庭土功組合が組織変更の認可を受け、恵庭土地改良区設立。 10月25日・恵北中学校校舎増築。 12月25日・盤尻橋災害復旧工事完成。 〔この年〕・中央バス、島松く千歳間運行開始。

昭和24年 〔1949〕	
2月・恵庭地区農業改良委員会発足。 3月15日・国鉄バス長恵線（恵庭く上山口く長沼間）運行開始。 4月・農業改良普及員3人と農業生活改良普及員1人が恵庭に配置。 （食糧増産技術員は廃止）。 4月1日・島松、松園の両中学校を廃止して、中島松に恵北中学校を開校（9月30日新校舎落成移転）。 ・村役場事務分掌に都市計画と経理の両係新設。 4月7日・恵庭村青年団体連絡協議会設立。 5月16日・支笏洞爺国立公園指定となる。 12月7日、恵庭中学校新校舎落成移転。 12月25日・恵庭村社会教育委員（15人）任命。 ・公民館運営審議会設置。 12月27日・漁、島松両火葬場新築落成。	7月1日・恵庭村社会教育委員委嘱。 〔7月1日?〕・中央バス・札幌く恵庭く千歳間運行開始。 7月4日・農業災害補償法による恵庭農業共済組合設立。 10月21日・村全域にわたり、建設大臣から都市計画区域の決定を受ける。 ・引揚無縁故者収容住宅恵庭寮新築。 ・食糧増産技術員配置。 11月28日・島松小学校桜森分校廃止。 11月・農林省北海道作物報告事務所千歳出張所恵庭駐在所、村役場内に設置。 〔11月?〕・南21号漁川橋木橋架換工事完成。 〔この年〕・東北産鉱（株）、光竜鉱山の金銀銅採掘着手（翌年9月、油谷鉱業が譲渡を受け探鉱を続ける）。

昭和29年 〔1954〕	昭和28年 〔1953〕
3月30日・都市計画主要道路決定。 ・島松地区の区画整理事業区域決定認可。 ・恵庭町婦人団体連絡協議会結成。 ・恵庭駅舎改築。 5月 ・千歳信用組合恵庭支店開設。 6月18日 ・千歳信用組合島松支店開設。 7月22日 ・千歳信用組合島松支店開設。 8月23日 ・ご来道中の天皇皇后両陛下が恵庭町をご通過、町民が沿道で奉迎。 8月25日 ・町隔離病舎を中央地区に新築。 9月18日 ・自衛隊特車部隊が南恵庭から北恵庭に移駐。 9月26日 ・台風15号の通過により、農作物、立木に大被害。 10月5日 ・北恵庭の自衛隊が第103特車大隊を創隊、2個大隊となる。 〔この年〕 ・赤痢患者96人発生。	1月1日・警察維持に関する臨時特例により、千歳・恵庭の両町を管轄区域とする千歳地区警察署設置。 2月8日・恵庭町連合青年団結成。 3月 ・恵庭町婦人会結成。 ・恵庭町農協婦人部発足。 4月 ・道立恵庭原種農場、島松から中央地区に移転。 ・公民館の各分館で青年学級を開設。 7月7日・保安隊独立第1特車大隊が南恵庭に移駐。 〔7月7日?〕 ・千歳地区警察署恵庭警部補派出所設置。 9月10日・島松、恵庭両商工会合併。 11月1日・国道36号線札幌～恵庭～千歳間（34・5km）の舗装完成、通称「弾丸道路」。 12月 ・札幌信用金庫恵庭、島松両支店開設。

昭和27年 〔1952〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
3月 ・恵庭商業協同組合解散し、島松商工会設立。 3月15日 ・北島松小学校新校舎落成。 4月1日 ・恵庭中学校盤尻分校が盤尻中学校となる。 ・恵庭町農協、トラクターによる耕土改良事業を開始。 9月4日 ・恵庭地区と福庄地区の区画整理事業区域決定認可。 〔9月?〕 ・国道36号線（弾丸道路）の舗装工事着工。 10月5日 ・法改正により、町村教育委員会が設置、教育委員の公選実施。 11月1日 ・最初の町教育委員会開催。 11月15日 ・保安隊北海道海地区補給処の隊舎、西島松に落成、翌月1日、同駐屯地設置。 11月25日 ・恵庭町商工会設立。 12月1日 ・保安隊南恵庭駐屯地創設。 12月3日 ・町役場庁舎、中央から漁に移転新築落成。 〔この年〕 ・町営住宅10戸はじめて建設。 ・道開発局が農業用漁川ダム調査を開始。	5月 ・町職員事務分掌条例改正により、総務、財務、産業、土木の4課制となる。 7月20日 ・恵庭町農業委員会発足。農地、農業調整、農業改良の各委員会は解散。 7月29日 ・恵庭町公平委員制度設置発足。 10月30日 ・恵庭町公民館本館を町役場内に、各小学校区域に7分館を設置することを決定。 12月 ・恵庭地区農業改良相談所設置。 〔この年〕 ・道開発局石狩川開発建設部が島松川改修工事着工。 ・町内の学童激増し、教室不足ですしずめ授業、2部授業始まる。	

昭和32年 〔1957〕	昭和33年 〔1958〕
9月 ● 恵庭郵便局、漁市街に局舎新築落成。 11月3日 ● 恵庭町開基60年式。 12月1日 ● 自衛隊北恵庭の隊舎新築落成。 〔12月1日?〕 ● 恵庭町公民館、京町（町役場隣り）に新築落成。 〔12月1日?〕 ● 千歳川改修事業のうち左岸築堤工事着工。 〔12月1日?〕 ● 中央バス、恵庭く盤尻間運行開始。 〔12月1日?〕 ● 演習地公害補償工事着工。 〔12月1日?〕 ● 戸磯地区で混層耕実施。	3月21日 ● 道有地駒場地区約46㌔の払下げ決定。 4月 ● 恵庭小学校校舎、鉄筋コンクリート2階建・12教室の増築工事落成。 5月 ● 道営恵庭防災工事事務所設立。 ● 町が有線放送事業を施設とともに町農協に移管。 8月2日 ● 孝子堂宝物館新設開館。 12月5日 ● 北島松小学校屋内体育館新築落成。 12月 ● 恵庭公民館島松分館新築落成。 〔12月?〕 ● 町営島松簡易水道完成通水。 〔12月?〕 ● 恵庭く支笏湖間自動車道路開通（盤尻経由）。 〔12月?〕 ● 新農村特別助成事業完成。

昭和30年 〔1955〕	昭和31年 〔1956〕
1月7日 ● 陸上自衛隊東恵庭通信所を設置、上山口に駐屯開設。 ● 南島松に新築中の恵庭高校独立校舎第1期工事完成し、27日移転。 4月29日 ● 町長・町議会議員選挙。田中菊治が町長に当選。 6月 ● 国鉄千歳線にディーゼルカーが初運行。 ● 漁本通りの恵庭橋の永久橋への架替え完成。 7月 ● 町役場事務分掌を改正し、民生課新設。 9月 ● 水槽付き消防ポンプ自動車購入。 10月 ● 自衛隊秋季大演習が恵庭演習場で展開。 11月29日 ● 恵庭演習場桜森で米駐留軍が地对口ケット弾オネスト・ジョーン実射、労働団体の反対デモと警察官警戒の中、見物人多数。 11月 ● 演習場として民有地の防衛庁の買上げ交渉妥結し、町有地を含む1829㌔を売却。 12月20日 ● 茂漁地区の区画整理事業の区域決定認可。 〔12月20日?〕 ● 恵庭営林署が漁川上流までの森林軌道を撤去、木材の搬送をトラック輸送に変更。 〔12月20日?〕 ● 道開発局石狩川開発建設部千歳川改修工事事務所、下山口に設置。	1月23日 ● 恵庭町社会福祉協議会設立。 1月25日 ● 自衛隊北恵庭駐屯地で第104特車大隊を創隊、群本部中隊も設置、第1特車群を創立。 2月 ● 防衛庁が演習地として買収交渉中の1550㌔について妥結。

昭和36年 〔1961〕	昭和37年 〔1962〕
3月 ・消防本部兼車庫新築落成。 4月1日・恵庭高校漁分校（定時制）が全日制の町立恵庭南高等学校として独立。従来の恵庭高校本校は町立恵庭北高等学校に改称。 4月25日・道営恵庭防災工事務所庁舎新築落成。 5月1日・島松川の改修工事により広島村の一部、面積294・70平方メートルを恵庭町に編入。 〔5月1日？〕 ・茂漁地区区画整理事業完了し、茂漁市街の新町名を告示。農村地区の宇名変更と新地名も告示され、従来の大字と字名を廃止。 5月23日・天皇皇后両陛下が恵庭町をご通過、町民が沿道で奉迎。 5月 ・恵庭北高等学校の屋内体育館新築落成。 8月16日・町制施行10周年式。町章を制定。 8月17日・陸上自衛隊第3施設団、南恵庭駐屯地に創設。 8月20日・島松川上小学校廃校。 12月20日・森永乳業札幌工場、戸磯に建設操業。 〔この年〕 ・北海道大学と農業試験場に依頼して町農業基本調査を開始。 ・町農協が家畜センターの運営開始。	2月9日・富士ハイヤー開業。 3月5日・自衛隊北恵庭駐屯地音楽隊結成。 3月31日・恵庭駅～光竜鉦山滝の上橋間の道路3万645メートルが道道指定。 4月4日・島松市街の仲町、本町の新町名を告示。 4月 ・交通安全都市宣言。 ・恵庭町防犯協会設立。 5月26日・町立恵庭南高校校舎第1期工事完成。 8月 ・島松町に水泳プール新設。 〔8月？〕 ・台風9号、10号により大雨被害、漁太、北島松地区半月以上水

昭和34年 〔1959〕	昭和35年 〔1960〕
〔12月？〕 ・道営軌道客土事業始まる。 〔12月？〕 ・地下資源（石油）調査実施。 〔この年〕 ・88歳以上の高齢者に年金支給。	3月 ・島松駅舎改築。 〔3月？〕 ・恵庭町工場誘致条例制定。 4月6日・島松演習場、防衛庁に返還される。 4月29日・町長・町議会議員選挙。田中菊治が町長に再選。 〔4月？〕 ・北島地区に私設北島消防団設立。 6月1日・国民健康保険事業開始。 9月 ・全道公民館大会が恵庭町公民館で開催。 ・町農協が島松市街に組合事務所を新築竣工。 ・6日からの豪雨により田畑泥海となる。 12月6日・恵庭自動車学校開校。

昭和41年 〔1966〕	昭和40年 〔1965〕	
1月 ● 農協有線放送ダイヤル式となり、公社電話と接続。 4月 ● 有明町で有明町少年火防団結成。 7月23日 ● 恵庭電報電話局開設。自動電話となる。 9月 ● 駒場地区、区画整理事業着手。	1月28日 ● 島松市街東町の新町名を告示。 4月1日 ● 柏小学校開校。新校舎第1期工事は5月24日完成。 9月 ● 盤尻小学校が廃校、柏小学校に統合。 ● 玉造銅業恵庭工場、柏木で操業。 ● 6日、10日、集中豪雨で大洪水となり、被害発生。 ● 漁川ダム（多目的）建設の予備調査を開発局が開始。 ● 恵庭浄水場完成。 ● 漁太地区の内水排除施設完成。 ● 西島松墓地に火葬場新設。 ● 恵庭小学校の防音改築工事着工。 10月 ● 千歳線複線工事完成、千歳～恵庭間開通。 11月29日 ● 恵庭町赤十字奉仕団結成。 11月 ● 北島に開拓婦人ホーム完成。	4月4日 ● 道央新産業都市指定正式決定。 6月25日 ● 駒場地区区画整理事業の区域決定認可。 7月 ● 合同容器札幌工場、柏木に操業。 ● 福住町の区画整理開始。 9月10日 ● オリピック聖火リレー国道36号線継走、市内5区間を恵庭町代表選手継走する。 【9月10日？】 ● 恵庭中心市街に水銀灯200基設置。 10月 ● 農林省北海道農業試験場作物第1部畑作物第2研究室施設を西島松から下島松に移転完成。

昭和38年 〔1963〕	昭和39年 〔1964〕	
2月1日 ● 恵庭町農協と恵庭農協が合併。 3月8日 ● 島松市街、寿町の新町名告示。 4月30日 ● 町長・町議会議員選挙。田中菊治が町長3選。 7月 ● 北島地区内水排除施設完成。 8月 ● 恵庭上水道事業開始。 9月30日 ● 恵庭南高校校舎新築全体工事完成。 10月 ● 住鉦吉野石膏北海道工場、戸磯黄金町で操業。 ● 恵庭市街旧国道の舗装工事施工。 ● 道央新産業都市地域（札幌、苫蘭の带状地帯で恵庭町全域を含む）指定が政府部内で決定。 11月 ● 拓銀恵庭支店開設。 12月 ● ホンダエクスプレス北海道営業所、柏木で操業。 〔この年〕 ● 恵庭老人クラブ（恵寿クラブ）発会。	1月 ● 上水道の給水開始。 3月31日 ● 町立恵庭南高等学校が道立に移管。 ● 盤尻中学校が恵庭中学校に統合。 4月1日 ● 恵庭町消防本部、常備職員を配置。	11月1日 ● 恵庭南高校校舎第2期工事（体育館と管理棟）完成。 12月4日 ● 恵庭町農協と恵庭農協が町の幹旋により合併予備契約を交わす。 12月25日 ● 大町郵便局設置。 12月28日 ● 恵庭上水道事業（給水人口、1万5000人）施行認可。 【12月28日？】 ● 恵庭町内工場適地調査の結果、「戸磯、恵南」と「柏木」の2団地を選定。

昭和45年 〔1970〕	昭和44年 〔1969〕	
3月 ・島松小学校校舎防音工事完成。 ・松園、松鶴両校の統合による松恵小学校校舎新築工事着工。 ・和光小学校校舎新築工事着工。 5月 ・役場庁舎改築工事（地下1階、地上3階、鉄筋コンクリート造）着工。 7月 ・島松小学校水泳プール完成。 8月24日 ・恵庭公園の相撲場開き。全道相撲選手権大会開催。 10月5日 ・北洋相互銀行恵庭支店開設。 11月1日 ・市制施行により恵庭市となる。 ・恵庭市福祉事務所設置。	2月 ・し尿処理場完成。 3月28日 ・恵庭中学校校舎防音改築工事完成。 5月 ・川添線、南18号線道路に防じん処理実施。 ・21号漁川橋架換（永久橋）完成。 12月 ・北島地区内水排除事業完成。 〔この年〕 ・6月より戸磯地区区画整理事業開始。 ・恵央団地宅地造成事業実施。	9月 ・島松く千歳線、道道に認可。 ・恵庭町新生活協議会発足。 10月 ・道道光竜鉦山恵庭停車場線、牧場地区舗装完成。 ・日赤石狩地区恵庭分区長より町へ救急自動車1台寄贈、消防署へ配置。 11月3日 ・開道百年恵庭町開拓記念式典。 12月10日 ・町道南12号漁川橋（永久橋）完成。 〔この年〕 ・公共下水道事業着手。 ・恵庭町社会福祉協議会が法人化。

昭和42年 〔1967〕	昭和43年 〔1968〕	
2月 ・恵庭、島松両駅に跨線橋完成。 3月10日 ・恵庭小学校校舎防音改築工事完成。 〔3月？〕 ・柏小学校校舎新築工事完成。 4月28日 ・町長・町議会議員選挙。田中菊治が町長4選。 〔4月？〕 ・島松に常備消防職員配置。 8月 ・し尿処理場建設着工。 10月 ・島松小学校、恵庭中学校の校舎防音改築工事着工。 ・南9号島松川橋架換（鉄橋）工事完成。 11月 ・恵庭小学校体育館改築工事完成。 12月 ・町道基線国鉄立体交差完成。	5月 ・石油、天然ガスの資源調査実施。 ・町民交通傷害保険制度設定。 6月 ・恵庭都市計画用途地域指定。 7月30日 ・恵庭青年の家新築落成、開設。 7月 ・恵庭小学校水泳プール完成。 8月15日 ・恵庭会館新築落成、開館。 9月7日 ・ご来道の天皇皇后両陛下が自動車で恵庭町をご通過、町民が沿道で奉迎。 〔9月7日？〕 ・帷宮碑の移転完成。	

	<div>昭和47年 〔1972〕</div> <div>1月4日・法務局恵庭出張所を大町より京町へ移転新築。 1月10日・島松保育所新築開所。 1月21日・恵庭北高校生活科募集停止、全日制普通科2学級の開設認可。 1月29日・冬季オリンピックピック聖火リレーが恵庭市を通過。 4月1日・大町地区（36号線）に横断歩道橋完成。 7月16日・市庁舎新築落成式。 〔7月16日？〕・市民憲章の碑除幕式。 8月26日・恵庭北高校防音改築工事着工。 9月3日・青年会議所が市民音楽堂を建設。 11月1日・第1回市功労者表彰式（12人）。以降、毎年開催。 〔11月1日？〕・市民スキー場完成。 〔11月1日？〕・柏小学校校舎増築工事及び防音校舎改造工事完成。 12月20日・東恵庭会館新築落成。 〔12月20日？〕・漁川沿線立体交差工事完成。</div>	
<div>昭和48年 〔1973〕</div> <div>1月20日・島松小学校講堂防音改築工事完成。 1月31日・大町保育所新築落成。 2月24日・道立恵庭南高校防音改築工事（1期）完成、移転。 4月1日・恵庭市敬老年金条例制定（80歳以上に年額50000円）。 4月2日・恵庭市の木（イチイ）、市の花（スズラン）決定。 〔4月2日？〕・柏木住宅団地の造成及び分譲処分事業開始。 4月27日・恵庭地区保護司会設立総会開催。 5月28日・市史編さん委員会初会合開催。 7月7日・市消防創設50周年記念式典。 7月・柏地区水泳プール新設完成。 8月11日・観光協会がすずらん踊りを開始。以降、毎年開催。</div>		

	<div>昭和46年 〔1971〕</div> <div>2月10日・皇太子同妃両殿下が恵庭青年の家をご訪問、「道あすをつくる青年開発会議」メンバーとご昼食。 〔2月10日？〕・田中菊治が名誉市民第1号に決定。 2月11日・名誉市民・田中菊治市長死去。14日、市葬。 4月1日・和光小学校校舎新築工事（第1期）完成し開校。松園、松鶴両小学校の統合校、松恵小学校新校舎（第1期）完成、開校。 4月25日・市長・市議会議員選挙。槌本貞一が市長に当選。 5月15日・千歳、恵庭圏市街化区域、市街化調整区域正式決定。 6月・恵庭市総合開発計画審議会発足。 7月・北海道グリーコ操業。 ・恵庭地区圃場整備事業上山口地区開始。 9月10日・有福橋（木橋）新設完成。 9月12日・前年に発足した恵庭青年会議所認証伝達式。 9月28日・恵庭市事務分掌条例改正し、総務、市民、経済、建設の4部制を施行。 10月13日・福住郵便局開局。 11月15日・市役所新庁舎開庁。 11月25日・恵庭振興公社発起人会開催。 12月1日・中恵庭郵便局改築完成。 12月4日・北海道縦貫道央自動車道開通（千歳～広島大曲間）。 〔12月4日？〕・恵北中学校防音工事完成。</div>	<div>11月19日・市民憲章制定。 11月21日・市制施行記念式。 12月7日・北海道銀行恵庭支店開設。 〔12月7日？〕・有明、漁川沿地区の区画整理事業開始。</div>	
--	---	--	--

昭和50年 〔1975〕	
3月22日・恵庭市新都市開発公社設立。 4月1日・市スポーツセンター内に郷土資料室設置、言語障害児教室を柏小学校に開設。 4月10日・若草小学校開校。 4月27日・市長・市議会議員選挙。植本貞一が市長に再選。 6月1日・区画整理事業完了し、和光町誕生。 6月13日・市事務分掌改正し、企画部新設、福祉事務所を部相当に位置づける。 7月1日・夜間診療③5000番スタート。 8月23日・台風6号による被害2億2000万円。 8月31日・市民大運動会実施。 9月30日・佐伯佐助、武道館を建築し、市に寄贈。 10月1日・指定金融機関による窓口スタート。 【10月1日?】 ・漁川ダムの建設工事（付替え道路工事と一時切換用トンネル工事）着工。 11月8日・恵庭郵便局新庁舎移転完成。 11月29日・市民生協、有明町に開業。 【11月29日?】 ・ごみ焼却炉の建設着工。 12月15日・漁町郵便局開局。	8月 ・東恵庭地区水泳プール新設完成。 【8月?】 ・柏木住宅団地の分譲開始。 9月19日・「のんびり歩こう青空天国」実施（20日）。以後、毎年開催。 10月 ・有福橋架換（永久橋）工事完成。 ・茂漁松園線の交差点から福住町の立体交差の交差点までの舗装工事完成。 11月 ・恵庭保育所の防音改築工事完成。 12月14日・未解決の恵南地区の千歳市との境界合意が成立、議会で承認。

昭和49年 〔1974〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
1月21日・恵庭警察官派出所移転。 3月20日・恵庭北高校防音工事第2期工事完成。 4月1日・市立恵庭北高校、道立へ移管。 【4月1日?】 ・市事務分掌改正し、水道課と下水道課で水道部新設。 【4月1日?】 ・恵明中学校開校。 【4月1日?】 ・道と4市町（江別、千歳、恵庭の3市と広島町）により、石狩東部広域水道企業団設置。 【4月1日?】 ・5地区（漁川沿、有明、戸磯、島松南、島松北）の区画整理事業を開始。 【4月1日?】 ・島松消防分遣所改築。 4月21日・台風並みの暴風により被害発生。 4月 ・道営圃場整備事業（春日、漁太、中島松）実施。 5月 ・島松演習場のスズラン摘み、当分の間採取禁止。 6月 ・市総合開発計画の衛星都市化構想策定。 ・戸磯軽工業団地造成完成。 ・寿の家と柏木会館完成。 ・恵庭市公害防止条例施行。 7月 ・若草小学校の新設工事着工。	9月 ・恵庭北高校農業科募集停止が決定。 11月3日・第1回スポーツ功労者表彰式。以降、毎年開催。 12月 ・日の出橋災害復旧工事完成。 〔この年〕 ・環境緑化審議会、交通安全対策審議委員会設置。 ・市民会館建設特別委員会設置。 ・恵庭市総合開発計画樹立。 ・南15号漁川橋架換（永久橋）工事完成。	

昭和53年 〔1978〕	
1月14日・中島松開基80周年、中島松会館新築落成記念式典。 3月25日・消防大型タンク車（水槽10ト）配置。 3月30日・特別養護老人ホーム「恵望園」完成。 旭団地市営住宅改築工事完成。 4月1日・市民斎場新生活会館開館（旧・恵庭保育園跡）。 島松北区画整理事業の換地処分完了。島松旭町が誕生。 4月5日・「恵望園」開園式。 4月10日・島松会館（島松寿町）開館。 4月25日・日赤市地区が寝たきり老人の搬送用特殊車両を市に寄贈。 6月1日・在宅ねたきり老人入浴サービスを恵望園に委託し実施。 6月24日・身体障害者恵庭支部創立25周年記念式典。 6月30日・千歳・恵庭圏都市計画市街化区域等の変更告示、南島松の大規模開発予定地が編入。 ・南島松地区恵庭ニュータウン開発基本計画発表。	5月11日・恵庭三四会が「平和の像」建立（市役所前広場）。 6月1日・市勤労者生活資金制度開設。 7月11日・柏木通簡易郵便局開設。 ・柏木B遺跡発掘調査（9月3日）。 10月1日・生活保護基準「二級地」に引上げ。 10月11日・市民会館新築工事起工式。 10月22日・市青少年育成推進連協10周年記念式。 10月24日・恵庭警察官派出所庁舎新築落成（有明町）。 【11月1日？】・有明地区・工地区画整理事業完了。 11月4日・槌本市長死去。名誉市民の称号を贈る。 11月7日・故槌本市長の市葬。 11月25日・第1回市技能功労者表彰式。 12月18日・市長・市議会議員補欠選挙。前助役・浜垣実が市長に当選。

昭和51年 〔1976〕	
1月31日・恵明中学校増築2期工事完成。視聴覚教室誕生。 3月6日・市民憲章推進協議会発足（会長＝鷺田清）。 3月25日・北島松小学校閉校式（島松小学校に統合）。 4月1日・恵庭小学校に情緒障害児学級を開設。 4月10日・恵庭地方高等職業訓練校開校式。 4月20日・市立夜間急病診療所開設（旧恵庭郵便局舎）。 5月1日・恵庭南会館新築開館（白樺町）。 8月8日・島松駅開設、島松市街開基50周年記念式。 【8月？】・石狩地方北方領土を知る講演と映画の集い開催。 9月・特別養護老人ホーム「恵望園」建設期成会結成。 10月4日・漁川ダム定礎式。 10月9日・市体育協会20周年記念式典。 10月25日・ゴミ焼却炉建設工事着工（島松沢）。 11月9日・北栄会館（旧北島松校舎）改造工事完成。 12月2日・柏木中島線歩道橋完成、渡り初め。 12月27日・若草小学校屋体新築工事完成。 〔この年〕・冷害凶作となり、被害総額18億3800万円、救農土木事業、市内20か所。	12月・恵明中学校体育館完成。
昭和52年 〔1977〕	1月30日・相生保育所新築落成。 2月28日・若草小学校校舎整備第2期工事完成。 4月1日・高額療養費貸付制度設置。 ・市社協事務局移転（漁町旧郵便局舎2階）。 4月14日・圃場整備事業所移設（相生町）。

昭和54年 〔1979〕	1月13日・ごみ焼却場完成、「燃えるごみ・燃えないごみ」の分別収集開始。 2月23日・市民会館オープン。恵庭市文化協会によるこけら落とし「飛橋」公演（24日）。 3月25日・若草小学校第3期校舎増築完成。 4月3日・心身障害児訓練センター開所。 4月17日・ごみ焼却場火入れ式、ごみ焼却開始。 4月20日・島松体育センター開館。 4月22日・市議会議員選挙。 7月10日・山口県玖珂郡和木町との姉妹都市締結。 7月25日・恵庭市町内会・部落会連合会発足。 8月1日・市制施行10周年・市民会館落成記念式典。 ・開拓記念公園開園。「拓望」像の除幕式。 8月12日・開拓記念公園で二宮尊徳像除幕式。 8月22日・恵庭ニュータウン「恵み野」起工式、開発始まる。 9月5日・北海道防災総合訓練大会開催。 11月14日・漁川ダムたん水開始。 12月10日・恵庭市職業訓練センター開所。 ・和光会館開館。
昭和55年 〔1980〕	2月11日・消防総合庁舎完成、京町から有明町に移転し業務開始。 4月1日・恵庭市防災行政無線開局。 4月9日・恵庭市上水道が石狩東部広域水道企業団から受水開始。 5月3日・恵庭ニュータウン「恵み野」が第1次分譲開始。第1工区一般分譲地49区画が即日完売。 ・恵庭市花いっぱい文化協会創立20周年記念式典。 5月8日・漁川ダムが完成、竣工式。 5月10日・恵庭児童合唱団結団式。 6月25日・恵庭美容協会企画の合同結婚式が初開催。5組の夫婦が市民会館で結婚式。 7月1日・恵庭市勤労者体育センターオープン。 ・精神薄弱者更正施設「恵庭光と風の里」オープン。 7月上旬・恵庭墓園拡張工事完了。 7月10日・福祉バス「すずらん号」配置。福祉に活用開始。 7月13日・第18回北海道身体障害者スポーツ大会開催。 7月14日・第29回全道身体障害者福祉大会、第4回全道身体障害者芸術展開催。 7月20日・若草小学校プール完成（市内7番目）。 7月21日・市役所庁舎増築（仮庁舎）工事完了。 8月21日・石狩東部水道企業団通水式・竣工式。 9月1日・冷害対策本部設置。 9月25日・恵庭土地改良区30周年記念式典。 10月1日・国鉄千歳線が電化（千歳空港開業）。 ・下水終末処理場運転開始。 10月4日・えにわ湖自由広場オープン。 10月15日・冷害による被害総額11億9000万円に確定（水稲8億700万円、畑作物3億8400万円）。 11月5日・恵庭市東地区婦人団体連絡協議会創立10周年記念式典。 11月16日・和光小学校開校10周年記念式典。 11月19日・恵庭市民憲章制定10周年記念式典。

昭和54年 〔1979〕	7月20日・和光小学校水泳プール新設。 9月3日・恵庭市農業協同組合創立30周年記念式典。 11月17日・自衛隊のファントム戦闘機が島松演習場に墜落、搭乗員1人死亡。 昭和55年 〔1980〕	2月11日・消防総合庁舎完成、京町から有明町に移転し業務開始。 4月1日・恵庭市防災行政無線開局。
-----------------	--	--

昭和57年 〔1981〕	
1月27日・千歳警察署島松警察官駐在所改築完成。 1月28日・恵庭市商工会創立20周年記念式典及び商工業研修センター落成式。 1月29日・消防本部に初の化学消防ポンプ車配置。 2月20日・柏陽中学校講堂完成。 3月1日・国鉄千歳線恵み野駅開業。 3月5日・イトーヨーカドー恵庭店開店。 3月9日・漁町商店街振興組合及び中央通商店街振興組合設立総会。 3月25日・河川審議会（建設省の諮問機関）が石狩川の工事実施基本計画の改定を、洪水調節目的のダム建設、千歳川の緊急放水路などの整備を内容とする諮問案どおり答申。 4月1日・恵み野小学校開校。 4月26日・市とサッポロビールとの間で「戸磯工業専用地域内土地の売買についての覚書」交換。 5月9日・漁川ダム桜公園のサクラの植樹（千本）に多数の市民が参加。 6月10日・大町商店街振興組合設立。 7月上旬・島松、若草プールの上屋完成。 9月30日・道道光龍鉦山恵庭停車場線が「恵庭岳公園線」に名称変更。 10月1日・市立保育所で土曜保育を開始。	10月1日・柏木の全部と牧場の一部の町名地番変更。 10月18日・恵庭市森林組合改組30周年記念式典。 10月22日・恵庭商工業研修センター完成。 11月9日・近畿大学、恵み野の用地取得契約締結。 11月22日・市長選挙。浜垣実が再選。 12月1日・戸磯会館、黄金北会館の新築及び恵北会館の増築完了。 12月4日・市役所前に障害者用電話ボックス設置。 12月26日・漁川河川緑地公園完成。

昭和56年 〔1981〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
1月28日・恵庭市民スキー場にスキーロッジ「山の家」オープン。 1月29日・漁川ダム周辺開発基本計画まとまる。 2月10日・島松「憩の家」開所。 3月25日・第7師団の再編完結。7師団に統合の北恵庭・第1戦車団は24日付で廃止完結となる。 4月1日・柏陽中学校開校。 5月10日・市営球場新装オープン（市営球場に芝生を張る会」から引き渡し）。 6月21日・電離層のいたずらで恵庭市防災行政無線に広島県世羅郡甲山町電波が混信（8月下旬）。 6月28日・松恵小学校開校10周年記念式典。 7月20日・恵庭プールに市内初の上屋設置。 7月21日・国鉄恵み野駅（仮称）起工式。 7月26日・えにわ湖周辺を桜公園にするため、市民が整地作業実施。 8月1日・福住町の町名・地番変更。 8月3日・記録的な集中豪雨（降雨量406 ^ミ ）により市内各所に被害（6日）。 8月8日・すすらん踊り大会、水害の影響で中止。 8月23日・台風15号来襲により床上床下浸水、堤防決壊、田畑冠浸水等の被害発生。 8月30日・市民運動会が災害の影響で中止。 9月13日・道立恵庭北高等学校開校30周年記念式典。 ・恵庭青年会議所創立10周年記念式典。	11月22日・自衛隊創立30周年記念式典。 11月25日・恵庭市赤十字奉仕団15周年記念式典。 12月20日・石狩南部地区農業改良普及所庁舎完成（西島松）。	

昭和59年 〔1984〕	
2月8日・第14回冬季オリンピックサラエボ大会リュージュ競技に本市初のオリンピック選手小清水仁美（住吉町在住）が出場。 2月26日・第1回雪ん子運動会開催。以降、「雪んこまつり」として毎年開催。 3月7日・使用済み乾電池の回収開始。 3月24日・柏陽中学校第2期工事完了。 4月3日・ごみ破砕施設が運転開始。 4月7日・多発する交通事故を抑止する「交通事故抑止市民大会」初開催。以降、毎年開催。 4月15日・恵庭手話の会設立。 5月23日・恵庭駅舎の橋上駅化を目指す「恵庭駅舎改築促進期成会」が設立総会。 6月21日・道立水産ふ化場起工式。 8月21日・柏陽土地区画整理組合宅地造成開始。 9月6日・李鵬・中国副総理が来恵。 9月18日・新しい郷土芸能「恵庭岳太鼓」保存会設立。 9月29日・南24号漁川橋仮設橋完成。	8月5日・第1回漁川夏まつり開催。 8月28日・恵庭郷土史研究会の義経伝説調査隊が盤尻を調査。 9月6日・恵庭、千歳、広島地区の道営ほ場整備事業完了を記念し、春日に「拓土農魂の碑」建立。 11月5日・若草小学校が全国花いっぱいコンクールで農林水産大臣賞受賞。 11月27日・胡耀邦・中国共産党総書記が恵庭の森永乳業と福屋牧場を視察。 12月10日・地域会館「文京会館」開館。 12月13日・サフォーク種めん羊の生産者組織となる恵庭市めん羊生産組合設立。 〔この年〕・異常低温・日照不足・早霜により農業被害（水稲・小麦・小豆・野菜・牧草など被害総額約9億3000円）。

昭和58年 〔1983〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
2月1日・島松本町に恵庭市公民館開館。 2月26日・恵み野小学校校舎増築・講堂新築落成式。 3月7日・福住憩の家開所。 3月10日・恵庭市商店街振興組合連合会設立。 4月1日・白樺方面に国鉄バス路線新設。 4月5日・日本フイルコン跡地にロバパンが進出決定。 4月16日・北海道玉造鋼業に中国から実習生3人来訪。 5月16日・恵み野に国鉄バス路線新設。 5月31日・盤尻の国有林で山火事（約25鈔焼失）。 6月4日・柏陽土地区画整理組合設立。 7月9日・恵み野ニュータウンで「1983ほっかいどう住宅祭」開幕（24日）。 7月11日・市と学校法人鶴岡学園との間で「北海道栄養大学誘致に関する協定書」調印。	10月4日・市役所本庁と島松、中恵庭両出張所間のファクシミリ通信開始。 10月13日・恵庭駅に自転車置き場完成（収容能力484台）。 11月15日・島松地区などの公共下水道処理区域拡大。 11月24日・恵庭市福祉事業団設立総会。 11月30日・恵庭市治水対策促進期成会設立総会開催。千歳川放水路計画の推進、千歳川流域の治水対策促進を目指す。 12月5日・島松商店街振興組合設立総会。 12月18日・柏木中央会館、恵み野南会館完成祝賀会。 12月20日・基地対策特別委員会で千歳基地へのF15jの配備を、騒音対策の強化、安全の確保などを条件に認める。 ・交通安全の家が完成、利用開始。	

昭和61年 〔1986〕	
1月9日・名誉市民・国司順一の市葬。 2月9日・恵み野会館オープン。 3月1日・長沼町との新境界が確定。 3月29日・恵庭ユネスコ協会設立。 3月31日・国鉄バス「長恵線」が赤字路線として廃止。 4月1日・第2期市総合計画スタート。 4月4日・ワインバーガー米国防長官が北海道大演習場で陸上自衛隊の実弾演習を視察。 4月7日・「ふれあいテレホン」スタート。 4月16日・地域交流ホーム通所部で在宅障害者を対象に機能訓練を開始。 5月18日・サッポロビール(株)が戸磯・恵南工業団地に進出決定。 6月29日・中国貴陽市友好使節団(団長Ⅱ市長)が訪中(Ⅱ28日)。 6月29日・恵庭ハイコンプレックスシティ(高度複合機能都市)構想策定。	4月24日・市青少年育成市民の会が設立総会。 5月12日・全日本学校関係緑化コンクールで柏陽中学校が入賞。 5月19日・漁川ダム堤下の自由広場に「芝桜」を植栽(苗5000株)。 5月26日・昭和57年市民参加で植樹した1000本の桜が3年間の保護期間を経て新名所「桜公園」としてオープン。 7月6日・北海道栄養大学(仮称)起工式。 7月15日・市開基88年・市制施行15周年・総合体育館落成記念式典。 7月28日・市総合体育館の落成を記念し、日本女子バレーボール1部リーグ「日本電気対イトーヨーカドー」戦開催。 10月12日・恵庭新駅舎工事着工。 10月26日・市黄金北土地区画整理組合設立総会。 11月17日・市長・市議会議員補欠選挙。浜垣実が市長に3選。 11月26日・島松アンダーパス開通。 11月27日・道立水産ふ化場完成。

昭和60年 〔1985〕	
2月20日・中央通商店街の中核施設「ショッピングの丸恵」オープン。 2月21日・臨時議会で恵庭駅舎改築費用の一部負担協定案可決。 2月23日・恵み野小学校校舎第3期工事完了。 3月10日・和光憩の家オープン。 3月23日・市ボランティア連絡協議会設立。 3月25日・スポーツ都市宣言(市議会第1回定例会で決議案可決)。 4月1日・島松出張所が支所に昇格。 4月7日・福祉タクシー制度スタート。 4月7日・総合体育館オープン。 4月8日・西島松開館落成オープン。 4月12日・恵庭駅舎改築協定書調印。	10月1日・盤尻に新ごみ処理場オープン、ごみ搬入を開始。白樺町の処分場は閉鎖。 10月13日・恵庭公園大通り完成、地元住民組織の公園大通り愛護会による開通式。 10月24日・午後2時から電話市内局番2ケタ化開始。 10月30日・漁川第4号床止め工事起工。 11月1日・国司順一、鷺田清に名誉市民の称号贈呈。 11月2日・恵み野駅前にアーケードビルオープン。 11月3日・「市民栄誉賞」第1号がサラエボオリンピック出場選手・小清水仁美に決定。 11月24日・北海道栄養大学(仮称)建設のため学校法人鶴岡学園と土地売買契約調印。 12月8日・南13号道路開通。 12月17日・島松市民センター・新島松出張所完成。

6月1日・中国貴陽市から訪日友好代表团（団長「王寿亭市長」が来恵（7日）。	
6月27日・社団法人「恵庭市シルバー人材センター」設立。	
7月7日・サツポロビル北海道工場新築工事着工。	
7月9日・恵み野ニュータウンが第39回国土建設週間において建設大臣賞受賞。	
7月18日・アワヨトウ幼虫異常発生により小麦・牧草に被害。	
8月1日・全国高校総合体育大会バスケットボール競技女子開催（7日、恵庭市総合体育館・島松体育館ほか）。	
8月6日・国道36号恵庭バイパス工事着工。	
8月20日・高松宮賜杯第31回全日本軟式野球大会開催（20日、恵庭公園・恵み野中央公園野球場）。	
8月21日・北海道栄養短期大学建設着工。	
8月26日・24 ^リ の集中豪雨により柏木川が氾濫、被害発生。	
9月8日・道議会農務農地開発委員会が「8・26集中豪雨」農業被害状況を現地視察。	
9月23日・恵庭公園野球場改築記念「拓銀野球部の少年野球教室・拓銀対NTT北海道野球大会」開催。	
10月3日・柏陽土地区画整理事業完成式。	
10月5日・恵庭市障害者の住みよい街づくり推進協議会発足。	
10月8日・北海道早稲田電子学園短期大学（仮称）が恵庭進出を表明。	
10月20日・近畿大学セミナーハウス完成。	
10月24日・恵南の私有地に温泉噴出（恵庭ヘルスセンター）。	
10月28日・全国初の開発分譲型土地信託方式による新工業団地「恵庭テクノパーク」着工。	
11月7日・柏木・中島土地区画整理事業完成式。	
11月12日・北海道安全衛生技術センター竣工式。	
11月20日・柏木中通立体交差開通。	

恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
-----------	--------------

昭和64年 平成元年 〔1989〕	
1月1日・恵み野東町内会発足。 1月19日・黄金北地区土地区画整理完了、「黄金北」の町名誕生。 2月1日・中島松に移転した恵庭市し尿処理場修祓式、始動式。 2月14日・恵庭市・苫小牧市・千歳市・早来町の4市町が道央テクノポリスの地域指定を受ける。 4月1日・恵庭R.P.パークセンタービル完成、営業開始。 4月6日・恵み野中学校入学式。22日開校式。 4月10日・国体実行委員会総会。 4月26日・サッポロビール北海道工場（戸磯）でビールの仕込み式開催。本格操業開始。 5月11日・島松駅前広場整備完成記念式典。 5月12日・漁太排水機場竣工式。 5月16日・市内の公共機関や団体代表で構成する行政連絡協議会設立会議。以降、毎年開催。 6月6日・はまなす国体実施本部設置。本部員の委嘱状交付。 ●ふるさとの川モデル事業に「茂漁川」が建設省の指定を受ける。 6月7日・サッポロビール北海道工場竣工式。	7月30日・中国貴陽市文化友好芸術団が来恵（～8月8日）。 8月2日・中国貴陽市文化友好芸術団が恵庭公演。 8月9日・はまなす国体のリハーサル大会・第18回女子全日本教員バスケットボール選手権大会開催（～12日、市総合体育館）。 9月15日・英国マグレー農務大臣が福屋牧場視察。 10月6日・恵庭市・市議会合同の中国貴陽市友好訪問団（団長＝出倉議長）が訪中（～12日）。 10月26日・恵み野西に千歳警察署恵み野警察官派出所開設。 10月31日・道道恵庭岳公園線「新栄橋」修祓式・渡橋式。 12月1日・国道36号恵庭バイパス修祓式・恵庭大橋渡橋式。

昭和63年 〔1988〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
1月9日・中国貴陽市新春作品展開催（～10日）。 1月13日・北栄会館開館式。 2月11日・北海道ハイテクノロジー専門学校竣工式。 2月13日・小清水仁美（恵庭市住吉町在住）カルガリー冬季オリンピック・リージュ競技に出場（～17日）。 3月1日・中島松7遺跡から布目圧痕のある土器片が出土と発表。 4月8日・恵庭リサーチビジネス・パーク（以下、「恵庭R.P.パーク」）設立発起人会設立。 4月11日・恵庭R.P.パーク（株）事務所開設。 4月16日・北海道栄養短期大学入学式。 ●北海道ハイテクノロジー専門学校入学式。 4月17日・日中友好恵庭市民協会訪中団結団式。 4月27日・恵庭リサーチビジネスパーク（株）創立総会。 4月28日・中国書法家協会貴州分会訪日友好代表团が来恵（～5月1日）。 4月30日・日中友好恵庭市民協会訪中団が訪中（～5月7日）。 ●漁川河川緑地交通公園開園式。 6月1日・恵庭テクノパーク分譲開始式及び立地企業契約式。 7月8日・北海道栄養短期大学竣工式。 7月18日・オノ・ヨーコが本間仏像彫刻記念館で平和記念碑建立祈念植樹。	11月24日・島松郵便局が島松仲町から島松東町に移転改築し、新局舎で業務開始。 11月26日・恵庭市水と緑のやすらぎプラン推進協議会発足。 11月28日・農畜産物輸入自由化・枠拡大阻止恵庭市、千歳市、広島町統一抗議集会開催。 12月11日・救農土木事業実施（～19日）。	

平成2年 〔1990〕	
1月9日・市民スケート場開所式。 1月17日・恵庭商工会議所設立総会。 3月3日・恵み野西会館落成式。 3月29日・榎早稲田システム研究所情報センタービルがオープン。 4月2日・恵庭商工会議所開所式。6月1日、設立記念式典。 4月5日・恵み野住宅団地第5回美しい都市づくり「経済同友会賞」受賞。 4月23日・大雨で水害発生。 5月1日・市役所職員の4週6休実施。 5月16日・恵み野開発事業完成を記念して恵庭新都市開発公社が記念式典と祝賀会。 6月1日・恵庭商工会議所設立記念式典。 7月1日・桜町郷土資料室が新郷土資料館での展示のため閉鎖。 JRサッポロビール庭園駅開業式。 7月2日・交通事故多発非常事態一斉街頭啓発、交通事故抑止テント作戦（10日）。 7月5日・茂漁川が「ふるさとの川モデル事業」認定。 ラブリバー制度対象河川に「漁川」の恵庭大橋の日の出橋間が認定。	10月27日・姉妹都市締結10周年を記念した恵庭市親善訪問団が和木町へ出発（30日）。 11月6日・恵庭浄水場が8年ぶりに運転再開式。 11月19日・市長選挙。浜垣実が4選。 12月15日・市民スケート場が牧場漁川左岸に完成。 12月20日・戸磯地区のJR新駅「サッポロビール庭園駅」新設が北海道運輸局から認可。 12月31日・市民スケート場オープン。 12月・恵み野に雇用促進住宅120戸オープン、入居募集開始。

恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
6月18日・緑のふるさと森林公園オープン。 6月20日・「水辺と緑の日」制定。 6月24日・戸磯工業団地完成記念碑除幕式。 6月25日・サッポロビール北海道工場オープン記念「おんこ祭」開催。以降、毎年開催。 6月26日・はまなす国体恵庭市民運動推進協議会設立総会。 7月9日・山口県和木町親善訪問団が来恵（12日）。 7月10日・山口県和木町との姉妹都市締結10周年記念式典開催。 9月3日・大雨によりルルマップ川が下島松で決壊、河川溢水により水害発生（4日）。 9月9日・東恵庭憩の家落成式。 9月11日・はまなす国体旗、炬火リレーが本市を通過。 9月16日・学校給食センター開所式。 9月16日・はまなす国体歓迎の夕べ。 9月17日・第44回国民体育大会秋季大会はまなす国体総合開会式（厚別公園競技場）。 9月18日・はまなす国体恵庭会場の成年2部軟式野球・少年女子バスケットボール競技開始（21日）。 9月20日・常陸宮同妃両殿下がはまなす国体少年女子バスケットボール競技観戦のためご来恵。 9月21日・はまなす国体成年2部軟式野球・少年女子バスケットボール優勝・準優勝チームによる記念植樹。 9月25日・市内小学校7校で学校給食実施。 9月29日・天皇皇后両陛下が道立水産ふ化場をご視察。 10月2日・在宅高齢者への給食サービス開始。 10月15日・中国貴陽市中小企業廠長視察団が来恵。	

平成4年 〔1992〕	<p>3月17日・中国撫順市友好事業交流団が来恵。</p> <p>●道央自動車道恵庭～千歳間で約80台の玉突き事故。死者2人、負傷56人。</p> <p>11月16日・恵庭RＢパーク恵み野研究村起工式。</p> <p>11月1日・学校給食協会が法人認可。</p> <p>10月25日・黄金北土地区画整理組合いくみ会館開館式。市に寄贈され、11月1日から地区会館として活用。</p> <p>10月1日・市役所、第2・第4土曜日閉庁開始。</p> <p>9月27日・市街化区域及び市街化調整区域の線引き見直しによる変更告示。</p> <p>9月26日・ごみ処分地新設工事着工。</p> <p>9月22日・恵み野東会館オープン。</p> <p>9月14日・恵み野北会館オープン。</p> <p>7月26日・恵み野でフラワーガーデンコンテスト開始。</p> <p>7月9日・「田中義剛いいべや北海道inENIWA」開催。</p> <p>6月30日・本市出身のプロゴルファー谷福美に市民栄誉賞を授与。</p> <p>6月23日・本市出身の音楽家・下原千恵子に市民栄誉賞を授与。</p> <p>6月12日・石狩川水防演習。地域住民3000人が参加（漁太会場）。</p> <p>5月27日・恵み野ニータウン恵み野開発記念像除幕式。</p> <p>5月25日・恵み野旭小学校開校式。</p> <p>5月15日・国営内水排除事業北島地区事業竣工式。</p> <p>5月10日・中島公園ログハウス風公衆トイレ、オープン。</p> <p>4月26日・恵み野憩の家落成式。</p> <p>4月23日・大町憩の家落成式。</p> <p>4月11日・米国オックスフォード市長が来恵。</p> <p>4月1日・恵庭市福祉会館開館式（社会福祉協議会・シルバー人材センター事務局が入居）。</p> <p>3月4日・北海道立水産ふ化場展示研修館（ミニ水族館）オープン。</p>
----------------	--

平成3年 〔1991〕	<p>7月7日・読売巨人軍さわやか野球教室開催。</p> <p>7月9日・住民情報処理オンライン開始式。</p> <p>8月6日・中国貴陽市医療関係代表視察団が来恵（～11日）。</p> <p>8月8日・市制施行20周年・商工会議所設立記念「大相撲恵庭場所」が恵庭公園相撲場で開催。</p> <p>8月17日・市制施行20周年を記念して第1回恵庭花とくらし展開催（～19日）。以降、毎年開催。</p> <p>9月1日・森林資源保護のため、市庁舎内で不要となった上質紙・古新聞紙の回収活動を開始。コピー用紙の再生紙の導入開始。</p> <p>9月9日・道営恵庭地区圃場整備事業完成及び土地改良区共同水利開始100年記念式典。</p> <p>10月26日・「茂漁川親しむ会」が茂漁川隣接の8町内会を中心に設立（同会は茂漁川の美化清掃活動や各種イベントを開催）。</p> <p>11月8日・恵庭市郷土資料館開館。</p> <p>11月21日・「茂漁川・ふるさとの川モデル事業推進協議会」の設立総会が市民会館で開催。</p> <p>11月30日・市制施行20周年を記念して「恵庭ハイコンプレックスフェア'90」が恵庭RＢパークセンタービルで開催（～1日）。</p> <p>12月4日・NHKテレビ「ふるさと民謡広場」公開録画。</p> <p>1月14日・恵庭青年会議所が社団法人として認可。</p> <p>1月22日・恵庭営林署新庁舎完成、落成式。</p> <p>2月3日・屋内ゲートボール場オープン。</p> <p>2月13日・恵庭市ノースバイクタイヤ都市づくり推進協議会設立総会。</p> <p>3月1日・皇太子殿下が北海道立水産ふ化場をご視察。</p>
----------------	---

平成6年 〔1994〕	
10月11日・パークゴルフの専用コース「漁川パークゴルフ場アイリスコース」オープン。	
11月6日・中心商店街近代化事業の第1期工事が完了した漁町商店街で「遊ingロード1番街」のオープニングセレモニー開催。	
11月21日・市長選挙。合原由作が初当選。	
1月10日、2代目福祉バス「すずらん号」運行開始。	
2月3日・前市長が収賄容疑で逮捕。	
3月1日・「広報えにわ」500号発行。	
4月1日・町内会等が行う資源ごみの集団資源回収事業に奨励金を支給。	
4月4日・障害者の自立と交流の場「やまびこ作業所」が末広町にオープン。	
4月5日・北海道栄養短期大学から北海道文教短期大学に名称変更した鶴岡学園が入学式。	
6月6日・全市職員に対し「業者からの贈答品の受け取り廃止」を文書で通知。	
7月1日・島松支所と恵み野出張所の窓口にオンライン端末設置。	
8月4日・新火葬場「恵浄殿」完成。5日、業務開始。	
8月11日・臨時市議会が地方自治法第百条に基づき「公共事業にかかる天の声調査特別委員会」設置。	
9月10日・総合体育館パークゴルフ場で初のパークゴルフ大会開催。	
10月2日・市立図書館が日本図書館協会建築賞受賞。	
11月11日・サッポロビール北海道工場が花のまちづくりコンクール企業部門で農林水産大臣賞受賞。	
11月22日・千歳川流域の当面の洪水対策を検討・推進する「千歳川流域洪水対策協議会」発足。	
12月9日・市議会が、百条委員会での証言に虚偽の陳述があったとして合原市長・森市議会議長ら4人を地方自治法第百条に基づき偽証罪で告発することを賛成多数で可決。	

平成5年 〔1993〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
5月24日・住吉会館開館。		
6月1日・恵庭ふるさと公園開園。		
7月30日・市図書館開館。		
8月6日・常陸宮同妃両殿下が北海道立水産ふ化場をご視察。		
9月17日・PKO法に基づきカンボジア国際平和協力業務のため恵庭南駐屯地から多数の自衛官が派遣。		
10月15日・第2恵庭テクノパーク着工。		
10月19日・中国貴陽市人民対外友好協会訪日代表团が来恵。		
10月27日・恵庭バイパス恵み野跨線橋開通。		
11月2日・第1回中学生議会が市議会議場で開催。		
11月5日・恵み野研究村完成。		
11月22日・島松小学校開校100周年記念式典。		
12月3日・黄金橋完成。		
・中島公園完成。		
5月28日・白樺会館落成記念式典。		
6月14日・市人口6万人を達成。		
8月4日・市教委文化施設団が訪中（～11日）。		
8月17日・本市を含む千歳・苫小牧地方（恵庭・千歳・苫小牧・白老・早来・厚真・追分）が地方拠点都市として知事から指定を受ける。		
8月28日・恵庭初の市民野外劇「エ・エン・イワ」上演。恵み野中央公園に2000人の観客。		
8月30日・米国市長会が来恵。		
9月1日・市役所の土曜日閉庁開始。		
9月3日・市冷害対策本部設置（天候不順による農作物被害が深刻化したため、昭和58年以来10年ぶりの設置）。		

	平成8年 〔1996〕	平成9年 〔1997〕
	12月7日・市立図書館が公共建築優秀賞受賞。 12月24日・記録的な大雪（～25日）。 12月25日・中心商店街近代化事業完成（平成5年着工）。 1月8日・中恵庭出張所の改築完成、業務開始。 ・この冬2度目の大雪（～9日）。 1月25日・黄金土地区画整理事業工事着工。 2月25日・恵庭最後の映画館「恵庭館」閉館。 4月1日・第3期市総合計画スタート。 ・恵み野地下歩道開通。 4月3日・島松歩道橋オープン。 4月4日・個人情報保護制度懇話会発足。 4月14日・恵庭消費者協会発足。 5月2日・ごみ最終処分場で火災発生。 5月29日・恵庭・苫小牧・千歳の3市間で災害時相互応援協定締結。以降、国・北海道・企業・団体等と災害時協定を締結。 6月6日・皇太子同妃両殿下が「恵望園」をご訪問。 8月21日・O-157対策本部設置。 8月28日・市の鳥選定委員会が「かわせみ」を決定。 10月1日・柏陽中学校で学校給食の試行開始。 10月5日・名誉市民・鷺田清の市葬。 10月29日・恵庭バイパス（北柏木～恵み野～恵庭テクノパーク）開通。 11月29日・島松小学校が第24回北海道花いっぱいコンクール学校の部で最優秀賞、柏陽中学校が優秀賞受賞。	2月25日・農水省北海道農業試験場畑作研究センターばれいしょ育種研究室閉所式。 3月7日・北海道文教大学（仮称）設置促進期成会設立。

	平成7年 〔1995〕
〔この年〕・全国的な冷害により本市でも米の入手が困難になる（平成の米騒動）	1月12日・恵庭訪問介護ステーション開設。 1月27日・日本リハビリテーション学院落成式。 3月25日・市内初の恵望園デイサービスセンター、オープン。 ・市内初の恵望園在宅介護支援センター、オープン。 4月2日・和光町に消防署南出張所開所。 4月9日・道議会議員選挙。原田裕が初当選。 6月1日・情報公開制度スタート。 6月4日・市黄金土地区画整理組合設立。 6月27日・市花いっばい文化協会が内閣総理大臣賞受賞。 7月1日・政治倫理条例に基づき市長・助役・市議会議員の所得公開開始。 7月3日・市初の女性消防団員5人に辞令交付。 8月1日・えなみパークゴルフ場オープン。 8月23日・「広報えにわ」が平成6年11月号全国広報コンクール団体部門で内閣総理大臣賞受賞。 9月4日・市第3期総合計画審議会が次期総合計画を「恵庭21世紀プラン」としてまとめ、市長に答申。 ・市保健センター、オープン。 9月8日・政治倫理条例に基づき市長・助役・市議会議員の資産公開開始。 10月1日・指定ごみ袋完全実施開始。 10月13日・恵み野花づくり愛好会が花のまちづくりコンクール団体部門で建設大臣賞受賞。 11月30日・恵南柏木通「あかね橋」開通。 12月6日・エルム跨線橋開通。

平成11年 〔1999〕	1月25日・市がインターネット上にホームページ開設。 3月1日・恵庭営林署が石狩森林管理署恵庭事務所に再編。 3月16日・国の消費拡大策・地域振興券を市内4か所で交付開始。 3月29日・恵み野出張所が恵み野会館から恵庭RBパークセンタービル1階に移転し業務開始。 4月15日・4年制大学・北海道文教大学で1期生入学式。 4月26日・道道恵庭岳公園線が3年ぶりに全面開通（滝の周辺にトイレや駐車場も整備）。 12月22日・北海道文教大学の新設が正式に認可される。 12月14日・島松駅前の島松軟石倉庫の愛称が「夢創館」に決定。 12月2日・漁太で天然ガスの試掘作業開始。 11月18日・市農業協同組合50周年記念式典。 11月17日・恵庭花のまちづくり推進会議発足。 11月16日・市指定金融機関が前年に経営破綻した(株)北海道拓殖銀行から(株)北洋銀行に変更。 9月17日・花の部門で漁町商店街振興組合が1998年度「北海道花と緑のまちづくり賞」の北海道知事賞受賞。 9月16日・台風5号の影響で街路樹や水銀灯が倒れる被害のほか水稻やデントコーンなどの農作物にも被害が発生。 8月27日・茂漁川「ふるさとの川モデル事業」完成式。 6月29日・市環境審議会発足。 6月23日・市文化村協議会発足。 6月8日・市農業所得税協力委員会解散。30年の歴史に幕。 6月5日・市衛生団体連合会が環境庁長官表彰受彰。 5月15日・松恵小学校で桜の木の学校植林。 5月7日・黄金土地区画整理組合が保留地の分譲を開始。 受賞。
-----------------	---

平成10年 〔1998〕	3月21日・恵庭昭和史研究会が市民の手による民衆史「百年100話」出版。 4月21日・市農業活性化支援センター開所。 ・開基100年記念オリジナル缶ビールの市内限定販売開始。 6月6日・野生化したアライグマによる農業被害が多発し、道内初の捕獲許可が出て駆除を開始。 6月14日・12日に発生した苫小牧沖の貨物船沈没事故により燃料の重油が多量に着岸、油回収や処理のため市職員を災害派遣。 7月6日・ペルーのフジモリ大統領が来恵、市内の食品工場を視察。 7月10日・中恵庭出張所開所式及び100年記念碑除幕式。 7月15日・開基100年記念式典。 8月25日・消防署島松出張所が移転し業務開始。9月1日、開所式。 9月13日・玄米バラ均一調整施設完成。 9月29日・サッポロビール北海道工場が緑化優良工場として通産大臣賞受賞。 10月1日・札幌広域圏図書館ネットワーク事業開始。 10月15日・茂漁川のモニュメント除幕式。 10月26日・開基100年記念事業「50年後へのタイムカプセル」収納式（郷土資料館）。 11月16日・市長選挙。黒氏博実が初当選。 12月7日・恵庭中学校開校50周年記念式典。 1月19日・松恵小学校の特認校申込受付開始。 3月31日・恵庭市朗読赤十字奉仕団が「耳で聴く百年100話」を完成。 4月1日・消防本部で高度救急処置スタート。 4月5日・老人クラブ「いちい和光会」発足（市内27番目）。 4月21日・「広報えにわ」が平成9年度全国広報コンクールで自治大臣賞 道内・国内外の主な出来事
-----------------	---

平成13年 〔2001〕	
1月8日・市民実行委員会による初の「新成人のつどい」が市民会館で開催。 1月12日・柏陽町に「子育て支援センター」オープン。 2月1日・石狩館内の4市5農協（恵庭市、千歳市、北広島市、江別市、野幌の各農協）が合併し「道央農協協同組合」発足。本所を恵庭市島松仲町に開設。 2月20日・恵み野中学校の広報誌「飛来」が全道PTA広報誌コンクール北海道知事賞受賞。 2月21日・北海道大演習場ほかで「日米共同実働訓練」が行われる。 4月14日・市内の女性団体が構成する女性ネットワークえにわの主催によ	4月27日・市民が「カリンバの会」設立。 4月29日・島松町内連合婦人会解散。40年以上の活動に幕。 5月30日・中国貴陽市訪日友好代表团（团长Ⅱ孫市長）一行が来恵（Ⅱ6月2日）。 6月1日・市民情報サロン、オープン。 8月23日・22日深夜から23日未明にかけての落雷で恵み野と南島松の高圧線が断線、市内の一部で停電発生。 9月3日・市花いっばい文化協会創立50周年記念式典。 9月10日・陸上自衛隊創隊50周年記念式典。 10月19日・市と市内郵便局が「道路状況の情報提供に関する覚書」締結。 11月1日・ユカンボシ川河畔公園（駒場町）オープン。 市制施行30周年記念式典。 11月9日・市農業協同組合臨時総会が道央5農協の合併を承認。 12月7日・図書館が「ブックスタート」開始。 12月12日・道道恵庭岳公園線に市内初となる「恵庭トンネル」完成、供用開始。 12月31日・2001年1月1日午前0時にかけて21世紀の幕開けを祝う花火打ち上げ。

平成12年 〔2000〕	
1月6日・恵庭・恵み野・島松の3か所に介護や福祉の相談に応じる「まちかど相談所」開設。 3月10日・千歳警察署恵庭交番の新庁舎完成、業務開始式。 3月31日・リサイクルセンター落成式。4月1日から業務開始。 4月1日・介護保険制度スタート。 こがねデイサービスセンター、オープン。 4月3日・手をつなぐ親の会が福住町に「すずらん作業所」開設。	5月6日・通称「容器包装リサイクル法」の翌年4月実施に向けた資源物分別収集の住民説明会を開始（Ⅱ11月）。 5月15日・石倉倉庫を活用した「夢創館」オープン式。 8月20日・恵庭介護支援専門員連絡会発足。 9月1日・市介護認定審査会が初会合。 9月8日・環境保全市民会議発足。 9月10日・市黄金町のカリンバ3遺跡から縄文時代晩期初頭（約3000年前）の大型土坑墓を発掘、櫛や腕輪などの漆塗り製品が多数出土。 10月1日・介護保険制度の「要介護認定」の申請受付開始。 10月7日・道東自動車道（恵庭千歳ジャンクションⅡ夕張インターチェンジ間）開通。 11月7日・恵北中学校開校50周年記念式典。 11月21日・カリンバ3遺跡の大型土坑墓3基の保存作業を開始。 12月11日・千歳信用組合が営業譲渡により10日で営業終了、北央信用組合として業務を開始。 12月15日・道央地域ごみ処理広域化推進協議会発足（恵庭市・北広島市・長沼町・南幌町・由仁町・栗山町）。

平成14年 〔2002〕	1月20日・第1回恵庭市青少年吹奏楽祭が恵明中学校体育館で開催。 1月26日・BSE（牛海綿状脳症）問題で、道央農協・恵庭市・千歳市・ る第1回女性大会開催。 5月12日・恵庭青年会議所が創立30周年を記念して恵庭公園陸上競技場内の芝張りを計画、市民ボランティアなど280人が作業。 5月24日・新嘗祭への献上米生産者として、谷次広義（下島松）が選ばれ、「献穀米御田植祭」が行われる。 5月26日・「えにわFMラジオ設立準備会」が夢創館で初のデモンストレーション放送。 5月27日・恵庭市訪中友好訪問団（団長＝市長）が中国貴州省・貴陽市へ出発。 8月1日・石狩森林管理署恵庭事務所（旧・恵庭営林署）が廃止、約百年の歴史に終止符。 8月4日・大相撲夏巡業「恵庭場所」が11年ぶりに開催。 8月12日・2市4町で構成する道央地域ごみ処理広域化推進協議会で初のシンポジウム開催。 8月20日・山口県で「きらら博」開催。恵庭岳太鼓保存会も会場で演奏。 8月23日・台風11号が北海道に上陸、最大瞬間風速23・6メートルを記録。 9月1日・市内循環バスの試験運行開始（翌年2月まで）。 9月11日・台風15号の接近により大雨となり、道路冠水等の被害発生。 10月1日・地域行政システムENET21がスタート。 10月5日・消防団第5分団の新庁舎落成式。 11月1日・市内中学校で学校給食開始。 11月4日・市長選挙告示。無投票で現職・黒氏博実市長が再選。 12月10日・12月としては過去最大級のドカ雪（～12日）。 江別市・北広島市など関係11団体が「J A道央管内BSE対策本部」設置。 1月27日・市内初となる高齢者用共同住宅「ケアハウス恵庭みどりの園」開所式。2月1日、利用開始。 2月1日・「日の出橋」がアーチ型橋に改修され開通。 3月12日・道央農協青年部設立。 3月13日・市がISO14001認証取得（道内の市では4番目）。 3月16日・JR北海道のダイヤ改正で快速列車のJR恵庭駅停車が決定。 5月31日・市が災害時応急給水用「ボトリング保存水／えにわの水」の備蓄開始。 6月15日・市地域女性連絡会議創立50周年記念式典。 6月16日・島松駐屯地創立50周年記念式典。 7月30日・市と恵庭商工会議所などを含む市内48団体・14個人が参加する「日本ハム球団練習施設等誘致促進期成会」発足。 7月31日・千歳川の治水対策を考える新たな協議機関「千歳川流域治水対策協議会」発足。 8月5日・住民基本台帳ネットワークシステムが全国的に稼働、市でも接続開始。 9月9日・東ティモールでPKO活動を終えた陸上自衛隊北部方面隊の第1次派遣施設群が帰恵。 10月8日・和光小学校児童会が回収した空き缶のリングプルで車椅子購入、社会福祉協議会に寄贈。 10月20日・陸上自衛隊南恵庭駐屯地創設50周年及び第3施設団総体41周年記念式典。 11月1日・市消防本部が高規格車を含む救急車3台体制での運行を開始。 市内を走るecoバス（えにわコミュニティバス）が本格運行開始。 11月9日・恵庭市森林組合が設立60周年・改組50周年記念式典。 11月13日・市民証の交付開始。
-----------------	---

平成14年 〔2002〕	1月20日・第1回恵庭市青少年吹奏楽祭が恵明中学校体育館で開催。 1月26日・BSE（牛海綿状脳症）問題で、道央農協・恵庭市・千歳市・ る第1回女性大会開催。 5月12日・恵庭青年会議所が創立30周年を記念して恵庭公園陸上競技場内の芝張りを計画、市民ボランティアなど280人が作業。 5月24日・新嘗祭への献上米生産者として、谷次広義（下島松）が選ばれ、「献穀米御田植祭」が行われる。 5月26日・「えにわFMラジオ設立準備会」が夢創館で初のデモンストレーション放送。 5月27日・恵庭市訪中友好訪問団（団長＝市長）が中国貴州省・貴陽市へ出発。 8月1日・石狩森林管理署恵庭事務所（旧・恵庭営林署）が廃止、約百年の歴史に終止符。 8月4日・大相撲夏巡業「恵庭場所」が11年ぶりに開催。 8月12日・2市4町で構成する道央地域ごみ処理広域化推進協議会で初のシンポジウム開催。 8月20日・山口県で「きらら博」開催。恵庭岳太鼓保存会も会場で演奏。 8月23日・台風11号が北海道に上陸、最大瞬間風速23・6メートルを記録。 9月1日・市内循環バスの試験運行開始（翌年2月まで）。 9月11日・台風15号の接近により大雨となり、道路冠水等の被害発生。 10月1日・地域行政システムENET21がスタート。 10月5日・消防団第5分団の新庁舎落成式。 11月1日・市内中学校で学校給食開始。 11月4日・市長選挙告示。無投票で現職・黒氏博実市長が再選。 12月10日・12月としては過去最大級のドカ雪（～12日）。 道内・国内外の主な出来事
-----------------	---

平成16年 〔2004〕	
1月25日・「イラク派遣候補隊員を励ます会」が市民会館で開催。 1月26日・恵庭商工会議所が市内の経済関係者らでつくる産業交流調査団をニュージランドに派遣。 2月19日・日本消防協会が市消防団に自動2輪車「赤バイ」3台を寄贈。 2月22日・猛烈に発達した低気圧の影響により島松地区のほぼ全域で一時停電。	8月25日・住民基本台帳ネットワークの申請開始。 9月8日・市内の一人暮らしの女性宅に孫を装い現金を騙し取る詐欺事件発生（オレオレ詐欺）。この年から市内でたびたび発生。 9月11日・航空自衛隊が誤射事件以降中断していた島松射爆場での空対地射爆訓練を再開。 10月1日・韓国ソウル特別市教育庁の視察団が学校給食センターを訪問。 10月5日・恵庭身体障害者福祉協会創立50周年記念式典。 10月30日・姉妹都市山口県和木町の町制施行30周年記念式典が和木町で開催、恵庭からYOSAKOIソーラン踊りチーム「恵庭紅鴉」が参加。 11月15日・市交通安全協会創立50周年記念式典。 11月16日・内閣府主催のシンポジウム「生活達人見本市」が恵庭RBパークセンタービルで開催。 11月17日・市内8の小学校から6年生の代表32人を議員とした「こども議会」開催。 11月21日・市が政府に申請していた構造改革特区の「幼児教育特区」が認定される。 12月21日・「えにわ市民大餅つき大会」が市役所駐車場で開催。以降、毎年開催。 12月24日・市教委が市内小学校全児童に携帯用ブザー配付。 12月29日・車椅子利用者らを対象とした介護タクシー開業。

平成15年 〔2003〕	
11月24日・島松公民館創立50周年記念式典。 1月25日・市が18歳以上の市民千人を対象に市町村合併に関するアンケート調査。 2月3日・子ども発達支援センターが戸磯（現・黄金南）にオープン。 2月13日・恵庭商工会議所（玉川進会頭）とニュージランドのティマル商工会議所（テリー・バーン会頭）の国際友好商工会議所締結調印式。 2月28日・タイの国会議員らがサッポロビール北海道工場（戸磯）を視察。 3月24日・北海道文教大学で初の卒業式。 4月1日・市が道内初の試みであるデジタル方式防災無線の運用開始。 4月19日・相生町の工房恵庭地域共同作業所が旧ひまわり子ども園に移転して開所。 4月27日・市議会議員選挙（定数2減の24議席となつて初めての選挙）。 4月29日・恵庭中央パークゴルフ場オープン。 4月30日・末広町の「つどいの家ビバハウス」が福祉作業所として認可され、旧ひまわり子ども園に移転しオープン。 5月19日・ごみの不法投棄に向けた夜間パトロール開始。 5月29日・入札制度監視委員会設置。 6月24日・市内小中学校図書館のネットワーク化を図る市学校図書館活動推進協議会発足。 7月1日・市民会館の大規模改修工事着工。12月30日までの期間、大ホールを除く全館が休館となる。 7月17日・「道と川の駅ワークショップ」開催。 8月7日・市交流プラザ「まなび館」が旧・石狩森林管理署恵庭事務所跡にオープン。	道内・国内外の主な出来事

平成17年 〔2005〕	
2月21日・JR恵庭駅のバリアフリー化施設整備工事（駅舎・自由通路）が完成し、記念セレモニー開催。	
3月2日・黄金町のカリンバ3遺跡が「カリンバ遺跡」として国史跡に指定。	
3月3日・市民グループ・花つづりが女性55人の人生模様をまとめた「恵庭のをんな」出版。	
3月6日・陸上自衛隊第7師団は島松演習場で5日に実施した日米共同実動訓練中に発射した迫撃砲弾1発が演習場外に着弾した可能性がある」と発表。	
3月13日・母子家庭の女性でつくる恵庭白雪会が創立50周年記念式典。	
4月13日・市消防本部が救急救命士が行う気管挿管の病院研修に向けて、受け入れ先の「我汝会えにわ病院」と覚書を締結。	
6月2日・恵庭市・千歳市・北広島市・江別市の4市とJA道央農協・JA千歳市開拓農協による広域農業振興公社「道央農業振興公社」が発足。	
6月12日・豊栄神社の御鎮座130年を祝う記念大祭と記念式典が同神社で開催。	
6月22日・ニュージーランド・ティマル市の学生らでつくる訪問団の第1陣が来恵。	
7月3日・第1回恵庭地区1輪車ミニマラソン大会が交通公園で開催。	
7月5日・市内の女性活動団体9団体で構成する「女性ネットワークえに	

恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
3月1日・JR恵庭駅に改札口とホームを結ぶエレベーターが完成。	
4月1日・大町のさくら保育園が民間委託され運営開始。	
4月12日・市が市内全小学校8校の学校図書館に専任の「学校司書」を道内に先がけて配置。	
5月1日・JR恵庭駅東口に移転工事を行っていた「えにわ病院」が開院。	
5月11日・市・商工会議所・商業者などが参加する「恵庭市商業活性化協議会」設立総会。	
・若草小学校で「不審者の校内侵入を想定した総合訓練」実施。	
5月15日・市観光協会がコミュニティバス「ecoバス」をモデルとした「チヨロQ」を販売（〜16日）。	
5月20日・午後4時30分頃、緑町・相生町・住吉町などの約2680世帯で停電発生（約2時間後に復旧）。	
5月26日・河川環境の保全に取り組む「茂漁川親しむ会」と「漁川ラブリバー振興会」が(社)日本河川協会の河川功労者表彰受彰。	
・市内の駐屯地からイラクに派遣された隊員全員が帰還。	
5月31日・牧場に完成した精神障害者授産施設「えにわ」開所式。	
6月3日・JR恵庭駅西側の町内会と商店会で構成する「恵庭駅通まちづくり推進協議会」設立総会。	
7月1日・駒場町の旧「青年の家」が「恵庭市青少年研修センター」と改称しリニューアルオープン。	
9月8日・日本海を通過した台風18号により、農業被害や市民生活に被害。	
10月4日・国土交通省の2004年度都市景観大賞で恵み野地区が最優秀賞の「美しいまちなみ大賞」受賞。	
10月14日・高橋はるみ北海道知事が「まちかど対話212」の一環としてブックスタートを視察。	
11月1日・市老人クラブ連合会第20回ゲートボール交流会が屋内ゲートボ	

平成18年 〔2006〕
2月1日・JR恵み野駅の自由通路西口にエスカレーターとエレベーター設置。
2月5日・島松小学校新校舎落成。
3月3日・地域FM「FMパンピン」が本放送開始。
4月1日・介護保険制度改正により、地域包括支援センター開設。 ・第4期市総合計画スタート。
4月16日・子育て支援センター事業「サンデーパパ」スタート。
4月25日・市建設業協会が創立50周年記念式典。
6月1日・テーマパーク「えこりん村」が盤尻地区にグランドオープン。
6月9日・カリンバ遺跡の出土品397点が国の重要文化財に指定。
7月1日・道と川の駅「花ロードえにわ」が南島松の国道36号沿いにオープン。
・市ニュージールランド協会が道と川の駅「花ロードえにわ」に「ティマルショップ」をオープン。
7月31日・市民団体「恵庭ロケーション推進の会」発足。
8月6日・全国高校総合体育大会女子100m障害で寺田明日香（恵庭北高校の）が大会新記録で2連覇【最初の優勝については記載なし】。
8月12日・恵庭商工会議所青年部主催の初の夏祭り「YEGフェスティバル」が桜町多目的広場で開催。
11月11日・市体育協会創立50周年記念式典及び記念講演会。
11月12日・第37回全国高校バスケットボール選抜優勝大会北海道予選で恵庭南高校が創部45年目で初の全道一に。全国大会へ出場。
11月15日・子育て支援ボランティア団体「えにわゆりかご会」が読書推進運動協議会主催の野間読書推進賞奨励賞受賞。
11月18日・「第18回ミニバレー・ジャパンカップ」が総合体育館ほか市内4会場で開催。
11月22日・道道恵庭栗山線（現・恵庭団地中央通）「黄金相生跨線橋」開通式。
12月1日・「ウォームビズ」開始。

恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
わ」の活動拠点が、交流プラザまなび館内に「男女共同参画推進活動室」としてオープン。 7月27日・スタンプラリー形式で市内の居酒屋やスナックなどを飲み歩く「第1回恵庭はしご酒大会」が栄恵町を中心に開催。 8月1日・翌年の1月31日まで利用できる市内限定商品券「えにわだ券」事業スタート。 8月10日・道の駅「花ロードえにわ」が北海道開発局で87番目となる道の駅として正式登録。 9月6日・市観光協会が公益法人「社団法人恵庭観光協会」として新発足。 9月8日・台風14号の北海道上陸に備え、市内の全小中学校が臨時休校。 9月13日・恵庭中学校の2年生198人が市内の官公庁や企業などで就業体験する「職場体験学習」を総合学習の一環として実施。 10月1日・子育て支援センターによる「第1回わんぱくひろば」が市民会館で開催。 11月1日・妊娠中の女性を対象に「妊娠バッチ」を無償配布を開始。 ・市制施行40周年記念式典。 11月5日・栃木県で開催された第12回全国ホルスタイン共進会最終審査で福屋牧場の出品牛が最高位を獲得。 11月9日・市内の絵本読み聞かせサークル「おはなしサンタ恵夢」が、優秀読書グループ北海道表彰受彰。 11月13日・市長選挙。中島興世が初当選。 12月19日・恵庭観光協会が恵庭産エビスカボチャを粉状加工した「えびすかぼちゃフレーク」の活用アイデア発表会をキャッスル恵庭で開催。	

平成20年 〔2008〕	
2月13日・ニュージーランド・ティマル市で本市とティマル市が国際姉妹都市締結調印。	
6月3日・恵庭・千歳・北広島の3市が消防広域化で合意、3市で広域化運営計画の策定に着手。	
6月26日・ティマル市からアネア市長ら15人が来恵、「国際姉妹都市締結調印記念セレモニー」など開催（7月2日）。	
7月6日・福島千里（北海道ハイテクアスリートクラブ）が北京オリンピック陸上女子100メートル日本代表に選出。	
7月8日・北海道洞爺湖サミット応援企画ミュージカル「葉っぱのフレディのいのちの旅」が市民会館で開催。	
7月9日・洞爺湖サミットに参加のインドネシア大統領夫人が来恵、えこりん村などを視察。	
7月10日・洞爺湖サミット参加の南アフリカ駐日大使夫妻が来恵、恵み野中学校などを視察。	
7月29日・市内の大型スーパー3店舗でレジ袋有料化。	
8月6日・恵明中学校男子バスケットチームが中体連全道大会で優勝、全国大会へ出場。	
8月16日・福島千里が北京オリンピック陸上女子100メートルで予選5着。	
9月25日・「恵庭市プレイセーター」が恵み野にオープン。	
10月14日・「花の田園住宅構想」案がまとまる。	
10月26日・「青少年のための科学の祭典in北海道恵庭大会」開催。	
10月30日・市営住宅恵央団地が北海道住宅建設促進会主催の「さわやか公住賞」受賞。	

平成19年 〔2007〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
12月23日・北海道ハイテクノロジー専門学校が設立した「北海道ハイテクノロジニアスリートクラブ」の屋内陸上トラックが完成記念式典。		
12月24日・恵庭農産物直売所運営協議会発足。		
4月1日・市民活動拠点施設「えにわ市民プラザ・アイル」オープン。		
・山菜取りのための島松演習場開放事業を中止。		
・市内各中学校に栄養教諭配置。		
4月2日・島松憩の家が島松東町に新築移転し利用開始。		
4月6日・「ブックスタートプラス」開始。		
4月16日・「クラーク博士さようなら130年フェスタ」が島松沢地区で開催。		
4月24日・北海道埋蔵文化財センターが平成18年度の市内柏木川4遺跡発掘調査において縄文時代後期の模様編み布が出土したと発表。		
4月26日・恵庭商工会議所がニュージーランド・ティマル市にアンテナショップ「エニワ・ショップ」開設。		
4月28日・農畜産物直売所「花野菜」が道と川の駅にオープン。		
5月14日・市長が恵み野駅西口開発計画関係予算の執行停止を表明。		
・市の乗り合いタクシーシステム「デマンド交通」が国土交通省の公共交通活性化総合プログラム制度に採択。		
6月1日・「恵庭市障がい者総合相談支援センター」が末広町にオープン。		
6月7日・漁川ラブリバー振興会と茂漁川親しむ会が統合し「恵庭河川愛護会」発足。		
8月6日・全国高校総体で寺田明日香（恵庭北高校）が陸上100メートル障害で優勝し3連覇【最初の優勝については記載なし】。100メートル、400メートルでも優勝。		
9月7日・「第8回川での福祉と教育の全国大会in北海道」が北海道文教		

平成22年 〔2010〕	
1月12日・消費者生活相談「消費ホットライン」スタート。 1月28日・放送を休止していた「FMバンブキン」が、運営会社「あいコミ」・放送局「eniwa（イーニワ）」に名称変更し、放送を再開。 2月3日・駐日南アフリカ大使が来恵。 2月12日・PKOハイチ大震災復興支援2次派遣隊に恵庭駐屯の北部方面施設隊も参加。24日出発。 2月27日・「えにわ☆食・農フェスタ」開催。 3月6日・恵庭市民文芸の会が北海道地域文化選奨の特別賞受賞。 4月1日・家庭ごみの有料化開始。 ・中小企業振興融資新制度開始。	6月27日・山口県和木町と本市の「姉妹都市締結20周年記念祝賀会」が市民会館で開催。 6月30日・職員の諭旨免職のは非から伊藤副市長辞任。 7月16日・15日に恵庭市で初の新型インフルエンザ患者確認、新型インフルエンザ非常事態を宣言。 7月17日・恵庭市SOSネットワーク連絡協議会発足。 7月29日・サッポロビール北海道工場内にサッポロビールと大成建設が「稲わらを原料としたバイオエタノール実証設備」を完成。試験運転を開始。 9月1日・市総合体育館が大規模リニューアルを完了し供用開始。 9月6日・「ねりんピック北海道・札幌2009」において本市で「俳句交流大会」開催（7日）。 11月4日・コミュニティタクシー試験運行開始。 11月15日・市長選挙。原田裕が初当選。 11月16日・新型インフルエンザワクチン接種開始。 12月7日・市消防本部が3台目の高規格救急車導入。 12月24日・市役所で「ワンストップ・サービス・デー」実施。

平成21年 〔2009〕	恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
11月2日・「恵庭橋」架け替え工事完成、開通式。 11月11日・えこりん村でアルパカの赤ちゃんが誕生。 1月17日・市文化協会主催「第1回ジュニアアートフェスティバルinえにわ」が市民会館で開催。 2月3日・アフリカ・カメルーン共和国のビエール・ンゼンゲ駐日特命全権大使夫妻が来恵、市内を視察。 2月20日・島松小学校が食品容器環境美化協会により環境美化教育優良校に選ばれる。 4月29日・福島千里が織田記念国際大会女子100メートルで優勝。 5月3日・福島千里が静岡国際競技会女子200メートルで日本新記録で優勝。 5月4日・島松小学校が読書活動で文部科学大臣賞受賞。 5月5日・恵庭中学校が第29回北海道中学生バレーボール選抜優勝大会男子の部で優勝。 5月9日・福島千里、北風沙織（北海道ハイテクアスリートクラブ）ら日本代表選手が国際グランプリ大阪大会女子400メートルリレーで日本新記録を更新。 5月15日・市建設業協会が「セーフティハウス・こども110番」事業開始。 5月18日・感染症（新型インフルエンザ）予防対策本部設置。 5月20日・プレミアムえにわだ券販売開始。 5月21日・内閣官房が「恵庭型ブレイクセクター・社会実験プロジェクト」を地方の元気再生事業に選定。 6月7日・福島千里がスプリント挑戦記録会女子100メートルで日本新記録を2度更新。 6月26日・福島千里が日本選手権女子200メートルで日本新記録をマークして優勝、寺田明日香選手が女子100メートル障害で優勝。		

平成23年 〔2011〕	
3月18日・市・商工会議所・JA道央が東日本大震災復旧支援のための緊急連絡協議会開催。以後、関係機関及び住民による緊急支援活動開始。	
4月10日・道議会議員選挙で恵庭市区道議会議員・田中芳則が当選。	
4月22日・柏小学校在子ども読書活動実践校として2011年度文部科学大臣表彰受彰。	
4月27日・東日本大震災の被災者支援策を発表。	
5月9日・故庄司昭夫（えこりん村開設）に市が感謝状贈呈。	
5月12日・保健センターが小児科医師の電話相談を開始。	
5月16日・市役所1階に総合案内窓口設置。	
5月19日・「広報えにわ」が全国広報コンクール市の部で入選。	
5月24日・市教委が市内の発掘調査で縄文時代中期後半の竪穴式住居跡から炭化した矢柄を発見したと発表。	
6月1日・花の田園住宅の予約販売開始。	
6月2日・市民参加型市場公募債の愛称が「えびす債」に決定。	
6月25日・恵庭商工会議所が制作したキャラ「えびすくん」が花とくらし展でデビュー。	
7月1日・移住・定住支援サイトを開設。	
7月16日・第1回えにわマルシェが道と川に駅花ロードえにわで開催。	
8月9日・官民6団体が元氣回復事業として福島県二本松市の二本松北ソフトボール少年団の子どもたちを恵庭市に招待（～15日）。	
8月21日・恵み野駅西口土地区画整理組合発足。	

恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
4月20日・「プレミアム建設券」発売開始、翌日完売。 ・「子育て支援センターしままつ」オープン。 4月29日・市観光協会が「えにわっぱ」を発売開始。 ・福島千里が織田記念国際陸上女子100メートルで日本新記録で優勝。 5月3日・福島千里が静岡国際陸上女子200メートルで日本新記録で優勝。 5月23日・本市が「道央地域ごみ処理広域化推進協議会」から正式に脱退。 5月27日・市制施行40周年記念・陸上自衛隊中央音楽隊演奏会が市民会館で開催。 6月3日・市長の私的諮問機関「恵庭まちづくり懇談会」発足。 6月25日・星沙也加選手（恵庭北高校）が全道高校選手権大会陸上女子200メートルで3連覇【最初の優勝と2連覇については記載なし】。 6月27日・「プレミアムえにわだ券」発行。 8月31日・ハイチPKO第2陣が帰国。 9月21日・市議会議員定数3減を議決、24議席から21議席に削減。 9月25日・市花いっばい文化協会が創立50周年記念式典。 10月2日・恵市黄金土地区画整理組合が解散を記念してJR恵庭駅東口の駅前広場に「すずらんに寄せて」の像建立。 10月5日・本市が「第12回花の観光地づくり大賞」受賞。 10月8日・市立図書館が改装オープン 10月23日・全道高校駅伝大会が本市で初開催。 10月26日・市長が地域に向き市民と対話する「市民の広場」開始。 10月28日・柏木町内会子ども会が全国子ども会連合会表彰受彰。 11月11日・市が初の「商業者懇談会」開催。 11月12日・「恵庭ふるさと会」発足。 11月15日・江崎グリコが北海道グリコの工場（下島松）を平成24年5月に閉鎖すると発表。	

平成24年〔2012〕	
1月5日・千歳保健所がインフルエンザ警報発令（道内保健所で最初の警報）。	
2月10日・「広報えにわ」が北海道広報コンクール組写真・市町村の部で特選受賞。	
2月12日・恵庭商工会議所主催のバスツアー「花のまちeniwasローライフツアー」開催。	
2月17日・森永乳業が札幌工場の生産を翌年4月で終了すると発表。	
2月25日・恵み野商店街の活性化を考えるシンポジウム開催。	
3月10日・福島千里が「世界屋内陸上競技選手権大会」（トルコ）女子陸上60 ^{kg} で室内日本記録を更新。	
3月16日・市がコープさっぽろと「高齢者の地域見守り活動に関する協定」締結。	
3月26日・図書館ボランティア「男声読み聞かせ隊WithMs」が優秀実践団体として文部科学省2012年度大臣表彰受彰。	
3月28日・黄金ふれあいセンター完成、施設見学会開催。	
4月2日・生ごみ分別収集開始。	
4月22日・文京町内会が創立50周年記念式典と祝賀会を市民会館で開催。	
4月25日・「広報モニター」委嘱状を7人に交付。	
4月27日・市エネルギー対策協議会発足。	
4月28日・西島松北に「ルルマップ自然公園ふれらんど」オープン。	
5月10日・「男声読み聞かせ隊WithMs」が「子どもの読書活動優秀実践団体」の文部科学大臣表彰受彰。	
5月23日・U-13日本女子サッカー選抜チームに内藤夏鈴（恵庭中学校1年）が代表選出され、市長に報告。	

恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
8月22日・島松地区「まちづくり市民委員会」発足。	
8月28日・福島千里が陸上世界選手権女子100 ^m で準決勝進出（同種目準決勝出場は史上初）。	
8月29日・恵庭地区「まちづくり市民委員会」発足。	
9月1日・福島千里が陸上世界選手権女子200 ^m で準決勝進出（同種目準決勝出場は史上初）。	
9月5日・市都市計画審議会が「恵庭駅西口周辺関連都市計画」決定。	
9月6日・恵庭市救急医療対策会議設置。	
・道道恵庭岳公園線が大雨の影響で一部損壊（三段の滝付近）、通行止めとなる。30日、通行止め解除。	
9月9日・市民向け公募債「えびす債」受付開始。	
9月12日・牧場の木村清美さんがポニー2頭を和木町に寄贈。	
9月24日・市内の陸上自衛隊駐屯地から東日本大震災の被災地支援に派遣された隊員たちを慰労する会開催。	
9月25日・末広町内会創立50周年記念祝賀会。	
10月3日・なのはな保育園舎改築完成、開所式。	
10月10日・「えにわ・自転車散歩2011」初開催。以降、毎年開催【？】。	
・えにわマルシェが初の単独開催。	
10月15日・市主催で初の防災学習会開催。	
10月21日・除雪シンポジウム初開催。	
10月22日・えにわ市民植樹祭が「ルルマップ自然公園ふれらんど」で開催。	
11月2日・柏小学校が「2011年度子どもの読書活動優秀実践校」として文部科学大臣賞受賞。	
11月4日・恵み野商店街活性化振興計画策定に向け検討委員会設置。	
11月21日・電算戸籍の運用開始。	
・プレミアム飲食券発売。	

平成25年 〔2013〕	
1月1日・豊栄神社で騎馬参拝が3年ぶりに復活。	
1月7日・市内での2012年交通死亡事故ゼロを達成(市制施行以来初)。	
1月11日・ごみ焼却施設の建設用地を中島松に決定。	
1月18日・恵庭南高校が北海道高校スキー大会距離男子40 ^{メートル} リレーで2連	

5月24日・中島松に設置した生ごみ資源化処理施設で生ごみの受け入れと試運転がスタート。	
5月26日・ルルマップ自然公園ふれらんの「パークゴルフ場」オープン。	
6月3日・サイクリングイベント「グランフォンド北海道in恵庭」初開催。	
6月9日・福島千里が陸上日本選手権女子100 ^{メートル} ・200 ^{メートル} で優勝。ロンドンオリンピックの出場決定。	
6月24日・市内を自転車で巡り、まちの魅力を体感してもらう「えにわ自転車散歩・夏」が前年秋に続き開催。	
6月27日・恵み野商店街活性化振興計画策定委員会、報告書をまとめて市長に提出。	
6月29日・北海道大演習場(島松地区)周辺の砲撃音に対する正式な住宅防音区域を国が公示。	
7月4日・福島千里選手のロンドン五輪壮行会が市民会館で開催。	
7月8日・漁川上流域の北海道アイヌ協会恵庭支部主催の祈りの儀式「シラツセ カムイノミ」が岩屋(シラツセ)で初めて行われる。	
7月9日・恵庭市が今夏の節電を市民に呼びかける目的で、エコワット(電力量や料金を計算できる)の無料貸し出しを始める。	
7月11日・中国貴州省貴陽市訪日友好代表团(李再勇市長以下11人)が12年ぶりに来恵(12日)。	
7月12日・市食育推進協議会設置。	
7月23日・北電の節電要請期間(19月14日)始まる。	
7月31日・市立図書館で「めざせ!読書王」を開催。市内の小学4年生16年生13人が保育園児への読み聞かせを体験。	
8月1日・市立図書館が高齢者等宅配サービスの無料体験を実施。	
8月3日・市民活動団体サンデーブレイプロジェクトが「えにわ夏のミュージカル2012」開催(15日)。	

- 覇。【前年に初優勝の記載なし】
- 1月24日

市がJR恵庭駅西口に駅前広場待合所オープン。
- 1月28日

恵庭市自衛隊協力会、同婦人会50周年記念祝賀会開催。
- 2月4日

市民活動支援制度「えにわブーケトス」廃止を決定。
- 2月4日

姉妹都市ニュージーランド・ティマル市と姉妹都市締結5周年を迎え、恵庭の市民訪問団13人がティマル市を訪問（～8日）。
- 「わが村は美しく北海道」運動第6回コンクールで恵庭農畜産物直売所「花野菜」運営協議会が北海道開発局長表彰の優秀受賞。
- 2月12日

市が大災害時対策として初の「ブラインド型」職員非常招集訓練を実施。
- 2月16日

恵庭市農商工等連携ネットワークが市内33企業・団体で発足。
- 「広報えにわ」が第59回北海道広報コンクルの広報誌・市の部で最高位の特選。
- 3月5日

市や町内会など19団体が高齢者の見守り活動を強化する「恵庭市見守り共同宣言」。
- 3月11日

恵庭すずらん踊り保存会が2012年度石狩管内教育実践奨励受賞。
- 3月14日

住吉町内会が創立50周年記念誌「半世紀のあゆみ」発行。
- 3月20日

北恵庭駐屯地で、陸上自衛隊第1戦車群傘下の第304戦車中隊が廃止されるのに伴う隊旗返還式。38年8か月の歴史に幕。
- 3月28日

市まちづくり基本条例制定市民委員会が、市が平成25年度中に施行を目指すまちづくり基本条例素案を市長に提言。
- 恵庭地区まちづくり市民委員会が「まちづくり構想」を市長に提出。
- 4月1日

市税のコンビニエンスストア収納開始。

- ・読書推進に特化した道内初の条例「恵庭市人とまちを育む読書条例」施行。
- 4月10日

恵庭観光協会がインターネットのショッピングサイト「えにわはなまるストア」オープン。
- 4月12日

月寒あんぱんの「ほんま」恵庭新工場が稼働開始。
- 恵み野地区で民間による大規模宅地開発起工式。
- 4月20日

「フェイスブックまつり」市内で初開催。
- 4月26日

市内での死亡交通事故ゼロの継続日が500日を達成。
- 4月29日

森永乳業札幌工場（戸磯）閉鎖。
- 5月8日

全道的に悪天候に見舞われ、恵庭では4月27日～5月6日の10日間のうち9日間にわたり降雨観測。気温も3月下旬から4月中旬並みの低温が続き、農作業の遅れや観光施設に影響が出る。
- 6月20日

恵み野駅西口土地区画整理組合が進める区画整理事業で一般向け宅地分譲開始。
- 6月25日

全市議会議員で構成するスポーツ振興議員連盟発足。
- 7月3日

市内全小学校でフッ化物洗口を希望者に実施。
- 8月10日

恵み野東地区の農地が宅地開発により恵み野東4丁目となる。
- 恵み野駅西口開発完了により恵み野里美1丁目・2丁目（南島松・西島松の1部）となる。
- 8月15日

福島千里が世界陸上選手権モスクワ大会女子200mに出場。
- 8月20日

突風や電による農作物被害発生。
- 8月22日

道文教大学の学生と市内企業が共同開発した「恵庭バーガー」が完成。
- 9月4日

「ITKソーラー北海道」が市内恵南のゴルフ場跡地に建設していた大規模太陽光発電所（メガソーラー）が完成、竣工式。
- 9月6日

JCB北海道地区大会が本市で初開催（～8日）。
- 9月10日

下水終末処理場のバイオマス発電施設が国土交通省「循環のみち下水道賞」の「資源のみち部門」で国土交通大臣賞受賞。

平成26年〔2014〕	2月7日・連拓が福島県猪苗代スキー場で開催の全国高校スキー男子10はクラシカルでが2連覇。【前年に優勝の記載なし】
	2月12日・本市と藤枝市が「災害時相互応援協定」締結。
	2月21日・特別養護老人ホーム恵望園の建替え工事完了、竣工式。
	3月11日・「ルーキーズカンパニー」が全国コンクール「優秀農業青年クラブ表彰」で第2位の農林水産省経営局長賞受賞。
	3月15日・陸上自衛隊北部方面隊第1戦車群、隊旗返還式が行われ解散。62年の歴史に幕。
	3月26日・新恵庭市史編さん委員会発足。
	●陸上自衛隊第11旅団第11戦車大隊が真駒内駐屯地から北恵庭駐屯地に移転。
	3月27日・福祉会館の改修完了、リニユールセレモニー実施。
	3月29日・南恵庭駐屯地で体制強化に伴う組織改編記念行事を実施。
	4月1日・市が財政再建中の夕張市に初の職員派遣。
	●小型家電無料回収開始。
	4月4日・商工会議所、プレミアム建設券の購入受付開始。
	4月9日・市内3か所目の「子どもの集う場所」「フーレめぐみの」（恵み野地区）が恵庭RBP内にオープン。【2か所目の記載なし】
	4月17日・全日本食品(株)北海道支社の新社屋が恵庭テクノパークに完成。
	5月11日・島松Bチャシで「カムイノミ」の儀式を行い、発掘調査前の安全祈願。
	5月17日・拍陽中学校が文部科学省の「土曜授業推進事業」の指定を受け、土曜授業開始。
	6月3日・6月の観測史上最高気温（31・1℃）を記録。
	●ニュージーランド・ティマル市が来恵。
	6月7日・サッポロビール北海道工場、竣工25周年を迎える。
	6月8日・福島千里が日本陸上選手権女子100mで5連覇。
	6月10日・JR恵庭駅西口前の時計塔（恵庭建設寄贈）撤去。

	9月20日・北海道建築士会全道大会が同恵庭支部の設立50周年記念事業の一環として本市で初開催。	
	10月1日・恵庭観光協会設立50周年記念式典。	
	10月6日・「恵庭まちじゅう図書館」スタート。	
	10月15日・「まちづくり基本条例」制定（施行は翌年1月1日）。	
	10月20日・島松寿町町内会創立50周年記念式典。	
	10月28日・中部電力関連会社トーネックが近畿大学敷地内で大規模太陽光発電所（メガソーラー）起工式。	
	11月1日・福祉住宅事業開始（石狩管内で初の取り組み）。	
	●島松公民館リニユールオープン。	
	11月9日・島松本町創立50周年記念式典。	
	11月10日・島松東町創立50周年記念式典。	
	●市内・えこりん村の「トマトの木」がギネス世界記録を達成。	
	11月17日・市長選挙。原田裕が無投票再選。	
	11月27日・恵庭の観光を考える会発足。	
	12月10日・市立図書館が図書宅配サービスを開始。	
	1月30日・市議会スポーツ振興議員連盟、「スポーツによる社会・地域づくり」をテーマに初の講演会を開催。	
	2月2日・青年会議所主催で、市内の小中高生でつくる「チーム絆花」による「中山久蔵翁物語」公演。	
	2月3日・黄金ふれあいセンターが2013年度北海道赤レンガ建築奨励賞受賞。	
	●農産物直売所「花野菜」が北海道開発局主催「わが村は美しく―北海道―運動コンクールで大賞受賞。	
	2月6日・インフルエンザ流行により市内小学校3校の5学級が閉鎖。	

平成27年 〔2015〕	
2月8日・ホームック恵庭店、フレスポ恵み野移転のため閉店。	
2月9日・青野悠貴（恵庭南高校）が第64回全国高校スキー大会・距離男子10歳フリーで初優勝。	
2月18日・恵庭唯一の映画館、5月31日閉館を発表。	
2月25日・「えにわ花野菜協同組合」設立。	
2月26日・恵み野美里地区の郊外型複合商業施設「フレスポ恵み野」でオープン第1号としてケーズデンキ恵庭店オープン。	
10月2日・近畿大学バイオコクス研究所の敷地内にメガソーラー発電所完成。	
10月12日・市内初の「恵庭ものづくりフェス」開催。	
10月20日・地域コミュニティFMeenawa、番組をインターネットで同時配信する「サイマルラジオ」を開始。	
11月11日・市の新カントリーサイン設置。	
11月24日・北海道新体操クラブ恵庭の選手らが第32回全日本ジュニア新体操選手権大会（東京）で3連覇。【初優勝、2連覇の記載なし】	
11月23日・渡辺斗輝（恵庭中学校3年）が第2回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会で初の全国制覇。	
11月25日・札幌信用金庫恵庭支店が漁町から泉町に新築移転しオープン。	
11月27日・JR恵庭駅西口の再開発ビルの愛称が「いざりえ」に決定。	
11月28日・市観光推進協議会発足。	
12月15日・「恵庭市スポーツ振興まちづくり条例」制定、「夢と健康を育むスポーツ都市宣言に関する決議」を行う。	
12月16日・恵庭土地改良区、JA道央、市が「恵庭土地改良事業推進センター」設立。	
12月16日・いじめ問題調査委員会及び問題再調査委員会条例、暴力団排除条例制定。	

恵庭市の主な出来事	道内・国内外の主な出来事
6月28日・姉妹都市ティマル市よりオデイ市長一行が来恵。	
6月30日・恵庭市音楽連盟解散。41年の歴史に幕。	
7月1日・市とニュージーランド・ティマル市が「災害時相互応援に関する覚書」締結。	
7月8日・「市民の広場」地区別開催が和光会館を振り出しに開始。	
7月13日・市の提案型協働事業を活用し、市民主催で市初の「プレーパーク」開催。	
8月6日・市内の少年野球チーム「恵み野ロイヤルズ」が第43回全道少年軟式野球大会で14年ぶり2回目の優勝。【初優勝の記載なし】	
8月19日・市の新カントリーサインが選考委員会で決定。	
8月20日・初の「子育てママ応援バスツアー」開催。	
8月25日・サッポロビール北海道工場が道路功労者表彰で国土交通大臣表彰受彰。	
8月28日・市と文教大学が高齢者や子育て支援の分野で包括連携協定締結。	
・大和リースが恵み野美里地区に建設する郊外型複合商業施設「フレスポ恵み野」起工式。	
8月31日・カリンバの会が初の「カリンバまつり」開催。	
9月1日・市内のタクシー事業者4社の協力で、子育て家庭を支援する「えにわっこ応援タクシー事業」スタート。	
9月7日・福祉施設「もりのいえ」が恵央町にオープン。	
9月11日・明け方に記録的短時間大雨情報発令。白扇の滝滝見広場、川の駅、パークゴルフ場などが灌水。	
9月19日・佐藤吉治が第35回全日本マスターズ陸上競技選手権大会（23日、岩手県北上市）300メートル障害で大会新記録で優勝。	
9月30日・市教育委員会が島松Bチャシ（島松沢）発掘調査で縄文時代中期天神山式期の環濠と見られる溝の一部を発見と発表。	

2月28日・市民有志により「恵庭1万本桜植樹市民の会」発足。
3月1日・市消防本部が新消防指令センターの運用開始。
3月18日・市と千歳署が「暴力団等の排除に関する合意書」締結。
3月20日・市民活動センター運営協議会設立。
（恵庭南高校新体操部が第30回全国高校新体操選抜大会（22日、広島）で初優勝。
3月23日・JR恵庭駅と再開発ビル「いざりえ」を結ぶ「空中歩廊」の開通式実施。4月1日オープン。
3月27日・えにわふるさと会が「ふるさと塾事業」に着手。
3月28日・社会福祉法人恵庭光風会の障害者施設「地域サポートセンターすとりーむ」完成、竣工式と内覧会を実施。
3月31日・石狩東部広域水道事業団の千歳川浄水場が完成し通水式。
4月1日・「いざりえ」と「駅まちプラザ」同時オープン。
・市民活動支援センターが市役所2階にオープン。
・市内の合唱サークル4団体が「えにわ合唱連盟」設立。
・市初の女性消防士誕生。
4月10日・恵み野美里地区の郊外型複合商業施設「フレスポ恵み野」グランドオープン。
・市とエンバイア千歳支店が「高齢者の地域見守り活動に関する協定」締結。
4月20日・福島千里が織田幹雄記念国際陸上女子200メートルで優勝。
5月3日・上野泰貴（若草小学校）が埼玉県で開催された全日本青少年空手道選手権大会・青少年組手小学3年男子の部で優勝し3連覇。
【初優勝、2連覇の記載なし】。
5月11日・恵庭市こすもす保育園が「いざりえ」内に開園。
5月13日・総合教育会議の初会合で「教育大綱」を決定。

5月15日 ● 恵庭ライオンズクラブが恵庭駅西口に時計塔を寄贈。

5月20日 ● 若草小学校で児童が放課後自由に遊べる「子ども広場」の試行開始。